大正九年十二月二十四日第三種郵便物認可

康德六年（昭和十四年）十一月二十六日　新京日日新聞　（日曜日）　第六千六百三十號　（一）

新京日日新聞
夕刊
十一月二十五日

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用③三三〇五 營業局專用③三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

南支作戰成り 蔣の輸血路完封
更に銳鋒一轉せん

【東京廿四日發國通】南支作戰は實に蔣抗日政權の大動脈の佛印ルートと西南各省の出海公路を遮斷し、執拗なるその輸血路を完封すると共に和平救國の新支那建設を促進するためであつたゞけに、これが完成は重慶政府をはじめ敵抗日全戰線および全支民衆に與へる影響深刻なるものがある、しかしながら南支派遣軍はその偉大なる戰果をもつて足れりとせず、今後これら占據地區に對し皇威を頒つと共に、更に銳鋒を一轉して南支殘餘の抗日要衝に大鐵槌を加ふべく決意してゐる

速に我と提携せよ
支那派遣軍報道部長談

【南京廿五日發國通】東京灣北海に去る十五日荒天を衝いて奇襲上陸を敢行した皇軍は疾風迅雷的に粵桂省境を突破し遂に廣西省の要衝たる南寧を完全に占領皇軍の威武を中外に顯揚したが、この南寧占領に對し支那派遣軍報道部長は廿四日午後八時つぎの如き談話を發表した

□　□

去る十五日荒天を冒して突如東京灣に作戰行動を開始したわが皇軍の精銳は疾風枯葉を捲く如く旬日に足らずして、早くも西南支那の要衝南寧に迫り本日完全にこれを占領したのである、そもそも今次の作戰は總司令部が編制されて以來はじめての大規模の作戰であつて、その陸海兩軍の水も漏らさぬ協同の下に輝かしい戰果を收め支那側に絕大なる影響を與へたことは內外の齊しく注目するところである、支那最西南の地廣西省は曾て李宗仁、白崇禧が大廣西主義を標榜し營々刻苦して經營した地域であつたのに、蔣介石は李、白を籠絡して抗日に狂奔せしめ十年刻苦の建設も荒廢して顧みなかつた、この地に日章旗翩翻として飜へり、省民簞食壺漿して皇軍を迎へるに至つたこの事實を何と觀る、皇軍南寧占領により重慶に殘された最大の背後連絡線は遮斷せられ蔣政權の窘窮更に倍加するは明白であるのみならず、故國を遠く離れて無用の抗日作戰に驅使せられてゐる西南軍閥に與へる影響は蓋し甚大であらう、事變當初以來西南軍はじめ傍系軍が中央軍と差別的に待遇せられ消耗品的に驅使され、名もなき無用の抗戰に疲れるといふことは憫笑に堪へない、日本軍が民衆を敵とせず國土を目標とせず、大義明分に則り東亞の禍根を除き日支提携共存

共榮の

途を開くため戰つてゐるといふことは歷次の政府聲明の如く明かである、軍は汪精衞氏一派に限らず眞に東亞和平の實現を希望し日支の提携を圖らんとするものは假令重慶政府內または蔣介石と斷ち、われと提携し來るものは何人と言へども、これと共同して新中國の更生を圖るに躊躇しない、殊に新中央政府の傘下に入らんとする軍隊に對してはこれに欲する地盤を與へその地位を充分に保障するであらう、しかしこれに反していつまでも蔣介石に從つて抗戰を繼續するにおいては逐次その地盤を失ひ蔣政權が倒れてからわが方に寢返りを打つても徹底的な裁兵の斷行によつて元も子もなくなつてしまふだらう、わが方との提携が一日遲れゝば一日の悔いあるは必然である、汪精衞氏を中心とする新支那中央政權はいまなほ胎動期にあるが、着々としてその準備を進められ近く開かるべき汪精衞氏を中心とする會談によつて中央政治會議の下準備は全部完了することゝならう、巷間事情を知らざる者、或はためになさんとする反對者は新政權樹立の未しをもつて暗礁に乘上げたる如く宣傳するものがあるが、事實は極めて順調な過程を辿つてゐる、近衞聲明を現實の情勢に當てはめ立派な主權をもつ儼然たる獨立國家の政權をつくるには過去の國民政府の秕政と二ヶ年有半の

戰火の

後を承けて今日、汪精衞氏といへども世人の考へるやうに簡單には片づけられぬ、新中央政府が大切なれば大切なるほど慎重なる研究討議と慎重な準備が必要で、いまその內政上重要なことが逐一審議せられ日支兩國の關係についても順調な協議が進められてゐる、ときもとき皇軍が西南支那の本據廣西に旗鼓を進めこれに呼應して廣東省澄海縣には黃大偉將軍の和平建國軍の蹶起して擁汪倒蔣を標榜し、抗日反汪の陣營に一大衝動を與ふるに至つたものである、しかして中央政權樹立の前途に對する光明は何人といへどもこれを疑ふの必要はないが、現在の情勢は極めて複雜であるから近く中央政府が堂堂と對立せられても決してこれにより直ちに事變は終りを告げることは出來ない、蔣政權が存在する限り抗日勢力の殘存する限り、これが討伐軍は進むべく日本人の生命財產が完全に保障されるまでは治安肅淸を續行しなくてはならぬ、今や世界の情勢は前途渺に暗澹たるものがあつて第二次歐洲大戰の勃發が世界の動亂を孕んでゐる、つぎに來るべき世界の動亂こそ東亞の運命を決すべきもので、これに對しては日滿支合體し東亞の安全を死守しなくてはならない、世界の大局と東亞の地位から考へれば新中央政府の樹立と日支

國交の

調整は一日も早く完成すべきは勿論、日本全國民は臥薪嘗膽その國を擧げて世界の變局に對處し、東亞永遠の平和を確立するの準備に徹底しなくてはならない

聖戰目的完遂まで 斷じて鋒收めず
＝大本營陸軍部情報部長談＝

【東京國通】大本營陸軍部では南寧攻略に對して廿四日左の如く情報部長談を發表した

□　□

過日來稀有の荒天下に敢行せられた北海附近上陸作戰後わが陸軍部隊は引續き所在の殘敵を葬り、廣東廣西省境の嶮を突破して忽ち桂南の要衝南寧を攻略したのである、惟ふに顚落の一途を辿る蔣政權がなほ持久勝利の夢から醒めず、いまだに抗戰を續けてゐる所以のものは西北西南の兩援蔣路線による輸血に儚ない望をかけてゐるがためにほかならぬ、就中後者は歐米公路に接續し援蔣補給の大宗をなしてゐたが、帝國が庶幾する新東亞建設の聖業を速行するにはこれら輸血路を遮斷し、抗日陣營下の將領政客に猛省を促すと共に、焦土抗戰に喘ぐ無辜の民衆に事態を認識せしめ日支提携、興亞の偉業につき深刻なる省察をなさしめねばならないのである、蔣介石は過般のわが岳州作戰に對し自軍の蒙つた甚大なる損害を糊塗せんがため、わが軍に最早進攻作戰の餘力なしと宣傳してゐるが如きは愚もまた甚しいといはねばならぬ、抗日政權潰滅のために必要とあればわが軍は全支に亘り寸土といへども鐵火の洗禮を免れるところなからしむるであらう、わが國の力は僅か二年や三年の戰に消磨し盡されるやうな淺薄脆弱なものでは斷じてないのである、南寧攻略をもつて作戰が止まるのではない、目的とする西南輸血遮斷は勿論、今次聖戰の目的完遂までは斷じて攻戰の手を緩めるものではないことをこゝに證明するものである

英大使、谷次官を訪問

【東京國通】クレーギー英國大使は二十四日午前十一時外務省に谷次官を訪問約一時間半に亘り要談を遂げ午後一時辭去した、會談の內容は懸案の天津問題をはじめ英國在支權益解放問題新中央政權問題南支新作戰に關する諸問題等が論議されたものと解せられてゐる

日滿兩軍の交流
陸軍武官補充の勅令公布

【東京國通】政府は今回滿洲國武官たる帝國臣民の陸軍武官補充に關する勅令を制定廿五日公布即日施行することゝなつた、これは滿洲國の武官たる帝國臣民中志願するものを陸軍大臣が銓衡し才能あるものは直ちにこれを帝國の豫備役將校または下士官となし得る途を開いたもので、日滿兩軍間に人材の交流を期し併せて兵役法上の服役と滿洲國武官の服務との關係の調整が出來ることゝなつた譯で眞に日滿共同防衛の趣旨に即應したものである

勅令全文

【東京國通】滿洲國の武官たる帝國臣民の陸軍武官補充に關する勅令は左の如し

第一條　滿洲國の武官にして帝國臣民たる者にして陸軍武官たることを志願する者は陸軍大臣の定むる銓衡を經て直ちにこれを豫備役の將校又は士官となすを得

第二條　禁錮以上の刑に處せられたる者又は破產の申告を受け復權を得ざる者は前條の規定に依る武官たる事を得ず

第三條　第一條の規定に依り將校となるものゝ官等は少尉、下士官となす場合の官等は軍曹又は伍長となす、陸軍補充令第百十二條の規定は第一條の規定に依り將校となすべき場合にこれを準用す

第四條　第一條の規定に依り武官となりたるものゝ服役は幹部候補生より豫備役の武官となりたるものゝ服役に同じ、但し服役期間は下士官…る月の一日より起算す

第五條　第一條の規定に依り武官となりたる者に對する兵役法…條第二項又は同…六條の規定の適用に付ては各その期間につきその者の…部隊に於て服役したる…入す

附則　本令は公布の日より施行す

敵遺棄死體七萬
十月の全支綜合戰果

【東京國通】大本營陸軍部では廿四日、十月中における北中南支方面における綜合戰果並に在支陸軍航空部隊の主要活動について發表したが、十月中における主要掃蕩作戰は

△北支方面　十月九日より中旬に至る潞安周邊の衞漢傑中央直系第廿七軍の掃蕩戰

△中支方面　九月廿四日より十月中旬に至る湖南作戰の終局

△南支方面　十月七日から開始されてゐる中山縣の掃蕩戰

であるが、これら掃蕩戰における戰果は次の如く莫大な數をしめし、敵の遺棄死體と我が戰死者との比率においてみるに北支は六十對一、中支は五十對一、南支は卅三對一であつて、九月中の敵の損害と比較すると北支は五十パーセントの增加をしめし蔣政權は一路沒落途上を辿つてゐることが窺はれる、綜合戰果

抗戰せる敵側總兵力九二二、五〇〇、敵損害遺棄死體六九、三九七、捕虜六、八九四、鹵獲品の主なるもの野砲山砲八、洋砲六九八、速射砲一、迫擊砲二二、重機關銃八五、輕機關銃三六六、小銃一二、三八九、拳銃九三九、手榴彈二七、七四〇、自動車七、砲艦一、氣艇五其の他彈藥機材被服等多數

一番乘りは 三木部隊

【〇〇前線にて廿四日發國通】南寧一番乘りの殊勳は精銳三木部隊によつて打樹てられた、神速果敢所在の敵を蹴散しつゝ南寧目指して進擊を續けた我三木精銳部隊は金澤その他各部隊協力の下に廿四日午後二時十分遂に南寧の一角に突入し城頭高く感激の日章旗を揭げ同廿分これを完全に占領した、雨嵐の欽州灣奇襲に引續き日夜難行軍を續け省境を突破し五十里に及ぶ所在の峻嶮に激鬪を繰返しつつ一日平均廿キロ餘りの猛進擊で言語に絕した辛苦はいま輝やかしい戰果となつて報ひられた、西南抗日の要衝にいまぞ萬歲の勝鬨は高く叫ばれた、その聲は遠く南寧平地に谺し、一番乘りの殊勳に將兵は何れも相擁して泣き三木部隊長の双頰も感激の淚で光つてゐた

殺風陣

滿洲國官吏は建國精神の體得者ならざるべからずといふ建前は政府も協和會も度々聲明してゐることでありたとへその聲明がなくとも然あるべきことは言ふを俟たない▲に拘はらず官吏の瀆職事件は後を斷たず特にその規模の稍大なるものについていへば日系官吏の關係せざるものなしと言つた狀態▲指導階級を以て自任してゐる日系にかふいふ事件が續出するのは獨り日系官吏のみならず一般日本人にとつて殘念といふには深刻に過ぎ寧ろ居堪らなさを感ぜしめる▲政權即搾取の觀念を傳統的にうけついで來てゐる一般滿系大衆はかゝる事實を敢て異としまいけれど日系幹部の理想主義に共鳴してゐる滿系官吏の中堅層の目には幻滅感を與へはしまいか▲ましてその上長たる日系幹部がその不正者に對して辯護がましい態度をとるが如きことあらんか日系の建國精神そも何處にありやと問はざるを得ない▲石原莞爾將軍あたりが聞いたら何といふであらう△滿洲建國は八紘一宇の精神に生れてゐるがこれは日本民族の大陸更生であり神話であり宗教である▲天は助くるに廣大なる土地と豐富なる資源とを與へて更生神話の完成を容易ならしめてゐる▲官吏の數が現在の如く十把一束の多數となれば建國當初の宗教的信念ともいふべき熾烈な精神が漸次稀薄になることは自然であるが卅年五十年を經過したのならばいざ知らず僅か七八年で今日の狀態とあつては日本民族の前途も峠が見えたのではないか▲現に〇〇人の如きは漢民族は救ひ難く日本人も末期症狀を呈してゐる代つて東亞の指導者たるもの〇〇民族を措いて他になしと呼號してゐると聞く▲未だかつて文化の歷史を持たず一人の偉人を持たぬ〇〇人の間にかういふ考へが起るのは不思議といへば不思議だがこの十年來その民族の間に生じた盛上る力を見れば無理もないと思はる理由がある▲日本民族が現在優越段階にあることは事實だが他民族は吸收これ努めて加速度的に追隨して來る際に日本民族が更に躍進を續けることを忘れてゐると將來どうなる▲兎と龜の競走は昔から聞いてゐることではないか

國土を我等の手で

歐洲動亂の深刻化に戰禍の及ばんことを豫期し、スイス各地では防空義勇團が組織され、國土防衞に萬全の準備を行つてゐる【寫眞はベルン市に於いて組織された市民防空義勇團】

感激新た！國境戰の華

幾多わが忠勇なる皇軍將兵の血によつて描かれた滿蒙國境ノモンハン事件は、今世紀の視聽を集めてチタに開かれんとする滿蒙國境確定會議を前に輝やかしき平和の終止符を打たんとしてゐるが、この國境確保の聖戰に和平戰士として戰ひ拔いたわれらが勇士の武勳を語る不滅の凱歌は、今再び感激を新たにしてわれ〳〵の眼前に生々しく浮び上つてくるのである

敵中、墜落機より決死、先輩を救出
野村中尉等の友愛 生還に男泣き

（七月六日）午後野村隊はフイ高地に於ける戰鬪に參加して戰鬪の眞最中午後二時頃友軍戰鬪機一機が敵中に墜落火を發した、然るに敵機約二十機はなほも墜落せる友軍機を目蒐けて地上掃射を行ひつゝある、此時友軍戰鬪機更に三機急追して敵機を驅逐し墜落せる友軍機上を旋回しつゝあつたが內一機は戰鬪に直接參加中の野村隊の貨車附近に着陸し「墜落機の搭乘者は未だ生きて居る、賴む自動車にて救出してくれ」と急援方を依賴、時に敵は逐次墜落せる友軍機に肉薄しつゝあり、その危險なること火中に栗を拾ふが如く敵中に敢て入らんか貨車の大なる圖體は忽ち射擊を蒙りて兵員の生還は期し難きは火を睹るよりも明かである

（されど刻）一刻目前數百米の地點にて哀れ搭乘將校は敵手に落ちんとしてゐるではないか「義を見てせざるは勇なきなり」野村中尉は遂に意を決した、運を天にまかせて先づ佐々木軍曹を招んで助手高木一等兵を伴ひ貨車に乘り疾風の如く一氣に敵陣を突破し友軍機に近づいて見れば戰鬪機は仰向けになつて燒けつゝあり、機より約十米離れて一將校が苦悶してゐる、敵機關銃はこれを目蒐けて火力を集中し一刻の猶豫を許さない狀態である

茲に於て貨車を敵側に停止して掩護となし直に該將校を抱き起すと背部に重傷を負つてゐる、誰かと問へば「三浦中尉」と答ふ

（一期先輩）の四十八期生である、無意識の中にも「母上」と呼び「敵機を逃し殘念」と叫んでゐる、このときこれに氣付いたる敵は猛烈なる射擊を集中して來たが辛くも敵陣を突破して危地を脫し決死の友愛に生還した三浦中尉は野村中尉の手を握り相擁して男泣きに泣いたのであつた

日章旗を手に肉彈散華
小西上等兵

（八月二十）八日〇〇山夜襲の際〇〇部隊中隊長は肉薄攻擊班三組を編成しその第三組長を小西上等兵に命じた、戰鬪正に酣に敵砲彈戰車砲彈の猛射せる眞只中に一進一退肉薄を續行し正に戰機は熟した、このとき小西上等兵は〇〇に日章旗を結びつけ銃も裝具も捨て後續せる親しき戰友三名を顧み、「見てろ、戰車を分捕つてラヂオニユースで聞かすから」と彼は日頃の愛誦歌を口ずさみつゝ脫兎の如く邁進すれば第一線の士氣頓に振ふ、この有樣を見て中隊長は愛い奴とばかり莞爾として「おゝ小西が駈ける」と叫べば戰友は「それッ小西を死なすな」「あの戰車をやッつけろ」と身を飜して敵陣に突入する、このとき遲く彼の時早く小西上等兵は双手高々とさしあげた〇〇を敵戰車めがけて丁とばかりに擲げ込めば轟然一發四邊砂煙に蔽はる、この時間髮を入れず飛來つた敵狙擊彈は小西上等兵の右大腿部を薙つてしま[illegible]

阿修羅の

されど氣丈なる兵は「何くそ死ぬるものか」と叫[illegible]擊碎し執拗に[illegible]台の戰車をはつみ無念の齒を喰[illegible]「えい面倒なり」と〇〇を抱[illegible]突入せんとするを片手に身を躍[illegible]れずまたもや敵[illegible]が胸部に命中[illegible]〇〇は不發に終つ[illegible]旗は腹帶に流れ込[illegible]は遂に急轉回して[illegible]始した、これを目[illegible]西上等兵は莞爾と[illegible]「天皇陛下萬歲」を絕叫して息絕えた、なほ小西[illegible]携行した日章旗こ[illegible]出征するとき鄕土[illegible]ら贈られた寄せ書[illegible]であつた

その日〳〵

[illegible]

須磨情報部長

中北支方面視察旅行中であつた須磨外務省情報部長は廿五日北京發飛行機にて大連に向ひ同日午後[illegible]大連發、廿六日[illegible]分新京着の豫定

人事往來

着　▲淺香久平氏 ▲高取秀次郎氏 ▲山田弘氏 ▲國井嘉一氏 ▲安永一枝氏 ▲松井一彌氏 ▲吉田保四郎氏 ▲長野義治氏

出發　▲西脇親雄氏 ▲山內寬一氏 ▲布施忠司氏 ▲鳥井重之氏 ▲高松巧氏 ▲須川主造氏 ▲中川豐次郎氏 ▲祖父江一三氏 ▲若本久一氏 ▲平田勝吉氏 ▲大塚宇平氏

東洋平和來る迄 家は心配するな

この父にこの子あり

故三好武伍長 遺品の手紙

身を挺して肉彈と散る無敵皇軍勇士の蔭には勇士をして後顧の憂なからしめる銃後の涙ぐましき激勵の力を見のがすことは出來ない、去る八月二十七日ノモンハン事件に猛烈なる敵の空襲を受け壯烈なる最期を遂げた故三好武伍長の遺品の中から次の如き手紙を發見、並居る人々をして思はず流涕させた

永らく便り致さぬので武も淋しく思つたのであらう、家でも今年は人手が澤山無いので、私は少し無理をして働いた爲か肩が痛くて一ケ月餘も長くかかつたが、今は全快して家内皆元氣で働いてゐるから安心してくれ、今年は氣候に惠まれたので一般に農作物は豐作の上價も高い私等野菜作りは價も高いので良いです、度々手紙やりたいと思ふけれども字が下手で思ふ樣に書けない上忙しいものだからつい遂に出さずに濟まなかつた、今日は盆の十五日で書きました、萩原さんの勇さんも二、三日前檢査で、第一補充になつた、武も第一線に出て働いてゐると云ふ手紙を見た時には涙が出る程嬉しかつた、是でこそ武も天皇陛下樣に忠義を盡し、東洋平和の爲働いてゐるのだと思ふと、他人樣に聞かれても辱しくないと思ふ、何とかして一日でもよく立派に働く樣に神樣にお祈りして居ります、又母が水が惡くて飲む水が少い話をし、毎日水や御飯を蔭膳で上げてゐるが、何うか親の心を通してくれゝばよいと思つてゐる、人間猶又軍人として決して死を恐れるな、若し武士として戰死すれば無上の名譽なり、又私等宗教門徒宗から言へば一心に阿彌陀佛樣を信ずる人は極樂往生間違ひなしと聞けば常に南無阿彌陀佛の有難さや尊さを思ひ念佛し申し乍ら充分に戰ひなさい、其中に蔣介石や露助も負けて眞の東洋平和が來る時は立派に凱旋される時を待つてゐる、其迄は何年でも私等は懸命に働いてゐる、何も家の事は心配なく體に注意して充分働いて下さい、又戰友にも互に勵まし合つて働く樣にお願ひします、又部隊長殿へもお手紙は差上げたいけれ共私は思ふ樣に書けないので御苦勞ですと傳へて下さい、其中又お便りするから待つてゐて下さい

父より

武殿

恩賜の繃帶傳達式 畏くも皇后陛下より關東軍管下傷病兵に繃帶を下賜あらせられたが、右恩賜の繃帶は陸軍省醫務局牧讓軍醫中佐が携行して廿五日午前十一時四十二分着のぞみで新京驛着、午後一時より關東軍司令部で傳達式が行はれた【寫眞は傳達式、向つて右牧中佐】

すべて物の價格といふものは、需要供給の關係に依つて、自然的に定まるのが經濟上の原則である▼ところが公定價格はその原則に反して、人爲的に價格を定め之を強制的に維持せしめやうとするのだから、そこに非常な無理がある▼幸にして公定價格が經濟價格と略一致した場合には、餘り弊害は起らないが、しからざる場合忽ち公定價格に依る取引は杜絕し、所謂暗相場の跳梁となる▼特產專管會社が出來て、今月一日から業務を開始したが、會社の手に依る大豆の出廻りは本日までに僅かに二百三十八車だといふ▼若し普通だつたら少くも一萬車は出てゐなくちやならぬ筈である▼一方會社の手を經ない小口輸送は驚くべき量に上つてゐる。一車で出せば忽ち規則に依つて會社に公定價格で買上げられるが、小口輸送ならば差支ないことになつてゐるからである▼かくして大連まで出せば會社に買上げられるに比し、一車分で千圓以上高く賣れる。所以である▼米にしたつて專管會社が門前雀羅を張るさうである。買上げ價格が安いから農民は賣らうとしない。お蔭でこの新穀出廻り期に、市民は米櫃の底ばかり氣にして居らねばならぬ▼會社が安く買ふ爲めに安く賣はうとするのはいゝが、その前に中間搾取を出來るだけ少くする。そしてそれだけ農民の收得を殖やしてやることが、何よりも必要である▼商人に儲けをさせない爲めに、統制會社をこしらへても、その會社が尨大な人件費を支辨する爲に商人より以上に儲けなくちやならぬのでは何にもならぬ。

映畫館で盜難

二十三日午後五時三十分頃德惠居住久保田三千代さんは長春座二階で映畫觀覽中便所へ行つた僅かな隙にハンドバッグ（現今七圓その他在中）を何者かに搔つ拂れて中央通署に屆け出たた

王匪團を殲滅

北邊振興の癌を討つ

〇〇部隊發表＝十一月十四日午後十一時頃訥河縣九井に侵入したる王匪團を急進中の于治部隊は十六日午前十時三十分安拜河上流朗鎭營西方三四四高地において匪約二十と遭遇し之と交戰三十分にして匪團を南方に擊破せり、匪の遺棄死體八負傷多數、十七日午後五時三十分ごろ田生隊は高舜屯（學田地南方約六キロ）において王匪團と遭遇し直ちに之を攻擊せるところ該匪團は東北方に逃走せるを以て引續き急追中、廿一日午後四時ごろ北安縣六馬架東山東南廿キロ四四四高地山中に王匪殘黨を發見せるわが飛行機は四回に亘つて之を爆擊遂に王匪團を殲滅せり、空中視察による敵匪死體三十五、また廿二日午後二時ごろ北黑線龍鎭驛東方百キロの山中に山寨を發見馬八、匪賊十五を粉碎せり斯くの如く王道政治を毒し良民を苦しめ北邊治安開拓の癌たる王匪團その他各匪團はわが軍の徹底的討伐により殆ど殲滅したるが、若干の殘黨も日ならずして全滅せらるゝことは火を睹るよりも明かなり

窓口で掏らる

二十四日午後三時頃市內吉林胡同二〇二ノ三〇金子タネさんは中央通中央郵政局窓口で現金四十圓在中二ッ折財布を何者にか掏られたのに氣付き中央通署へ屆け出た

日本船員の沈着な行動！

照國丸遭難カメラに記錄

【ロンドン廿三日發國通】デーリー・エキスプレス紙の如き『船員に狼狽の影なし』との大表題の下に照國丸乘組員の沈着な行動をはじめ照國丸の悲壯な遭難狀況と乘組員の沈着な行動とは同船乘組員の一寫眞技士の手によつて逐一カメラに收めて、最後の瞬間まで一糸亂れぬ日本船員の大和魂が新聞の寫眞ニュースで如實に報道されてイギリス人賞讃の的となつてゐる

その殊勳者は阿佐美喜三氏（四三）で廿三日もロンドン各紙は何れも同氏の寫眞と共にその撮影になる悲壯な歷史的スナップ數葉を大々的に揭載し同時に日本船員の統制訓練と同時に阿佐美氏の沈着ぶりを稱揚してゐる

如何なる困難もなかつた……私はあの乘組員の冷靜な豪膽さを永久に忘れることは出來ない……彼等の行動は實に素晴らしかつた

と船客談を揭げてゐるが、この劇的な寫眞は如何なる目擊者の談よりも百聞は一見にしかずで日本船員の規律を如實に物語つたものである

果して酷寒襲來

けさ零下十九度二

稀有の暖かさを讃へてゐた天候も二十四日三度目訪れた横なぐりの粉雪に國都は白銀一色、愈よ本格的冬の裝ひをこらし水銀柱もぐんぐん下つて、二十五日午前七時の觀測による最低氣溫は零下十九度二を示した、即ち今冬の最低氣溫である昨年十一月中に於ける統計から見ても奇しくも日を同じくして二十五日が最低を示し零下十七度九でこれに較べて尙一度三分を下つてゐる、指のちぎれるやうな冷たさも成程とうなづける譯だ、そして凍てついた路上には足元を奪はれ顚倒する珍景が描き出されてゐるこれも例年見る珍らしくもない冬の狀景ではあるがそれよりも交通事故の受難期として今後の交通について一段の戒心が要望されてゐる、急に襲來したこの寒波を中央觀象臺にお伺ひをたてると次の如き御宣託であつた

いやこの寒さも昨年の十一月中に於ける最低氣溫より寒くはあるが、普通のものである、今までが例年に比し暖かさ過ぎた關係から急轉直下して寒さを一段感ずるわけですまた暖かさをとり戾しますが三寒四溫の今三寒に當り二、三日はこの寒さが續くでせう

圖書館協會 來月創立總會

滿洲圖書館協會の設置計畫は發起人の決定とゝもにいよいよ軌道に乘り十二月廿日午前十時から民生部會議室で盛大な創立總會を開催することゝなり廿四日全國圖書館八十二、民衆圖書館百十に對し至急加盟方通牒を發送した、なほ發起人連名は左の如くである

神吉民生部次長、田村同教育司長、王同社會司長、榮厚文協常任理事、神尾前教育司長、藤山博物館副館長、關屋新京副市長、曾大同學院教官、寺田主席編審官、中西滿鐵理事、武藤弘報處長、皆川協和會總務部長、曲同實踐部長、蔦同輔導科長、木付資料室聯合幹事長、薄田經務廳次長、杉村文協主事、向井建大圖書科長、衛藤奉天圖書館長、柿沼大連圖書館長、于民生部社會科長

小麥粉も來た

一萬八千袋の洪水

切實なる糧穀入手難の叫びも當局の懸命な奔走によつて漸次聲をひそめつゝあるが、先般白米の大量入荷に引續きこの度は小麥粉が一萬八千袋入荷したと云ふ嬉しいニュースが齎らせられた、過般來市公署實業科では正月を目近にして民需用の小麥粉の買集めに國內を奔走してゐたが、廿四日右民需用國內粉の普通品一萬八千袋が到着したので直ちに市內各區に割當てるべく廿五日午前十時市公署第一會議室に各區長を招き各區割當を協議、次の如く割當を決定した

興安區　一五〇袋、和順區　二、七五〇袋、長春區　七、三四〇袋、東站區　三五〇袋、敷島區　一五〇袋、寬城子區　三〇〇袋、大經區　二、二〇〇袋、東光區　二、三〇〇袋、吉野區　一、七五〇袋、順天區　一〇〇袋

右の國內粉入荷によつて今後國都に於ける小麥粉の需用は三ケ月間は充分維持出來て、直ちに市民に配給されるが價格は公定價格と同樣に一袋五圓四十二錢、斤賣は一斤十四錢で販賣方法は從來通り切符制度であるではその方面の準備も考慮してゐる

律師會議第二日

第二次全國律師會正副會長會議第二日は國務院講堂に於て廿五日午前九時半より開會、第一日の日程に殘された律師會提出希望事項中民事關係第十七號より協議に入り、次いで司法部提出の諮問事項に對して答申あつたが、最後に懇談會に移り午後四時頃會議日程全部を終了の豫定である

チタ會議代表團

列車中に宿泊か

滿蒙國境確定委員會は來る十二月七日チタにおいて開催に決定し、ソ聯當局においても目下會場及び日滿側代表の宿舍等の準備を進めてゐるが、チタ黨政府關係機關と打合せを終へたロゴフ駐哈ソ聯領事の歸來談によれば、現在チタには國營のホテルが一つあるだけで特別に外人を宿泊せしめるやうな施設もなく然も卅名に近い多人數は宿泊出來ない狀態であり、或は列車ホテルの餘儀なきに至るのではないかといふことが判明したので、哈爾濱總領事館

農民大衆への 協和會理論貧困

合作社問題で消極ぶり暴露

滿洲國農業開發の將來を決する農事、金融兩合作社統合に依る新合作社設立問題は二十三日既に第一回審議委員會を開き近く幹事會を開催してその具體的大綱案を決定することとなつてゐるが本問題は本年度協和會全國聯合協議會にも提出されて居り單に兩合作社の統合のみならず協和會との關聯が新合作社の運行を圓滑ならしむる最も重要なポイントとされ、審議委員として協和會より參加してゐるにも拘らず二十四日政府發表の統合審議委員會の結果に依れば新合作社と協和會の關聯については更に積極的な意見がなかつた模樣であり、これは

一、協和會工作の最も重大なる對象である農民大衆の將來に對する協和會の理論と自信の貧困を示すものであり

一、協和會自體が政府の政策實施に先だち建設的な協和會の意圖を反映せしめる熱意に乏しく、政策の實施とこれに依つて生ずる各種の社會現象を處理するといふ從來の消極的態度に止まつてゐることを表明するものであり

政府、協和會の表裏一體強化が叫ばれてゐる際、合作社問題の如き生きた素材をとらへて協和會の全面的躍進が指導者間に要望せられてゐる

學生兒童作品展 新京特別市學生兒童作品展覽會は二十五日から大經路國民優級學校で開催されたが全市日滿系學童の圖畫、手工、習字等の出陳に人氣を呼び第一日から盛況であつた

チップには 遊興稅がつくか

新稅續る ネオン街諸問題

緊迫せる時局に鑑み冗費的消費に向ふ購買力を回收し物價政策の圓滑を期し延いて國民精神の昂揚に資しようと時局の波に乘つて登場歡樂街業者を慄ひ上らせた遊興飮食稅も愈よ一週間後の十二月一日から施行されることゝなり關係當局ではこれが準備に萬遺憾なきを期し大童の活動中であるが稅捐局では二十四日午後三時から祝町太子堂に於て新京カフエー組合業者を招集同稅施行上に付て說明をした、これによるとカフエーでの遊興は遊興費の二割の稅を納めれば文句はなからうと簡單に片附けられぬ我我の氣付かぬものがある、その特異なものについて拾ひ上げて見ると次の如くである

▼大衆化を目指すカフエーが晝間を喫茶店と同樣の營業によつてサービスする傾向があり、既に實施してゐる業者もあるが、かゝる場合、それが喫茶店と同一の業態であつても二割の稅は徵收される

▼店內で賣る煙草は計算書に記帳された場合は遊興費の一部と看做し稅をかける

▼野外に於ける宴會等に於てカフエー業者から女給並として料理を運んだ場合遊興の稅を賦課する

▼女給のチップについて客から直接女給に渡されるものに對して稅は賦課されないが、それが計算書に書上げられた時は賦課の對象となる

▼掛け金は業者がそれぞれ遊興費に對する稅を立替へるか、貸倒れとなる場合業者は泣寢入りとなりはしないかとの憂ひもある、然しこれは九ヶ月後に於て稅捐局に申告する場合、立替への稅金は業者に拂ひ戾し、稅捐局は從つて遊興者からは徵收する、直接遊興者はどこに逃げ隱れても遊興稅が未拂ひのままであればとことんまで追ひ廻されると言ふことになる

參加國を擴充

明年の日滿華競技

【東京國通】日本體育協會では廿四日理事會において紀元二千六百年記念事業として今年八月擧行された日滿華交驩競技を更に擴大し比島、タイ國をも招聘して明年五月東京に一大國際競技大會を開催することに意見一致、更に具體案を協議することゝなつた、右競技會の實現をみれば神宮大會と共に明年度を飾るわが國スポーツ界ビッグ・イベントとなるであらう

哈市特命監察

經濟部所管の哈爾濱に於ける監察は廿四日開始され來月二日迄行はれるが首席監察使として派遣される事となつてゐた山梨商務司長が日滿消費物資の準物動計畫協議のため廿六日東上する事となつたので經濟部簡任參事官派遣に變更、同參事官は廿九日赴哈監察及び講評に當る筈である

大和號壯途へ

【東京國通】日泰空の親善使節大和號は廿五日午前七時十分羽田飛行場を出發第一コース台北まで二千二百五十粁翔破の壯途についた【寫眞は大和號】

松島通商局長 スエーデン公使に榮轉

【東京國通】野村外相は松島通商局長をスエーデン公使に起用且つ當分はモスクワに出張せしめ東郷大使を扶けて當面の日・ソ通商協定ならびにその他の日ソ外交調整にその才腕を揮はしめることゝなり廿四日の閣議にはかり左の如く正式決定した、なほ松島局長の後任として同局勅任事務官山本熊一氏が昇格した

通商局長　松島鹿夫　任特命全權公使　スウエーデン駐劄被仰付
特命全權公使　松島鹿夫　ソヴィエト聯邦出張被仰付
外務事務官　山本熊一　任外務省通商局長

・吉工試作品展示會・ 吉林工業指導所試作品第二回展示會は廿八、九の兩日百貨店三中井樓上で開催される

あす（廿六日）

▲日本書支那古美術展覽會 午前十時より於太子堂

今晩の放送

▲特別講演「小賣品最高標準價格公定に就いて」（新京）山梨武夫 ▲七・四〇講演「支那事變の策戰より得たる教訓」（東京）▲八・〇〇リズム漫談「富士に吐ふ」外（大阪）

萬華鏡

マー坊の謎

紫煙莊のマー坊は「ゆりかご」當時とちつとも變らず朗らかそのものだ、客の某彼女の顔みたさに紫煙莊のボックスに深く腰を下し▼註文を聞かれ「さて、何にしようかな、コーヒーは飲んだし紅茶ものんだ、こぶ茶も面白くないし、えい、面倒だ、何でも君の好きなのもつて來てくれ」▼普通の娘ならそんなのこまりますワ、といふところだが、マー坊はそんなことではへこまない―直ちに「OK」と答へて、もつて來たものは「レモンスカッシュ」である、それが又何とスッパイ「レモンスカッシュ」であつたことよ▼客何でも良いといつた手前今更文句もなく默つて顔をしかめ乍ら飲んでゐるとマー坊はいつた「私も早くそんなスッパイもの欲しくなりたいといふナゾよ」ザマー看看▼同じく紫煙莊の花枝さんは別嬪さんです、時々來るお客さんに意味ありげな眸を投げかける、自信のある男は有頂天になつてウヘッヘッヘッ!!自信ない男は後を振り返つて自分だと解るとたんに色男になつた氣になつてふんぞり返る、女の裸を畫くことを自慢してゐるあるヱカキが彼女を評して曰く、彼女の姿態から判定するに彼女は情熱家であると「本當ですか」▼それからあけみさん、同畫伯の云ふところによると彼女は永遠の乙女型に一寸スキ型を加へたものであると、スキとは一體何んであるかと問ふに畫伯ニヤリと笑つて答へず、讀者諸賢の御判定にまかす▼序でに申し添へておくがレヂーのそばにおばさん型が一人と、店の中に蛹型が二匹、いや失禮々々、御二方おゐで遊ばします名前は?まあ一寸そんなに坐つて聞いてばかりゐないで紫煙莊に行つて聞いて見る事ですな、但しあすこはコーヒが二十錢ですから十五錢だけ持つて行つてハジをかゝぬ様御用心々々!!

各社不發彈

企畫倒れの作品廿本

各映畫會社が秘策を練つた企畫の中にも、いざ撮影となると種々の都合でそのすべては仲々製作出來ず、常に幾割かの不發彈が生じるが、本年度に於けるこれらの中止作品或ひは延期となつた儘明年度にも確たる製作の見透しがつかぬ作品を調べると主なる物のみで左の二十數本に達する

【松竹】沃土、あらがね、若草、四百六十人の家族、母、浪花女、神戸事件淵正信、飛驒の鷹

【日活】花粉、三人の特務兵、二十五人の學生、犬と寢る兒、富士に立つ影、眞田幸村、麥と兵隊

【東寶】我らの友、津輕の野づら、春園、煙草と兵隊、綴方教室

【東京發聲】福澤諭吉傳、生活の探求

【新興】嬰兒を盗んだ女

「最後の一兵まで」新春封切

現代ドイツ第一流の巨匠として「誓ひの休暇」「愛國者」等の戰爭映畫を發表してゐるカール・リッター監督の傑作として評判の高い「ミヒャエル計畫」は東和商事に入荷したが、この程題名を「最後の一兵まで」と決定し新春を目指しての封切準備に着手した

これは第一次世界大戰に於ける英獨最後の決戰を描き歐洲大戰を扱つた最高の傑作として折紙をつけられたものであり主演者はマテイアス・ウイーマン、ハインリッヒ・ゲオルグ、ハンス・ステルツアー、ポウル・オットー、ウイリ・ビルゲル等男ばかりの配役で編成されてゐる

滿映スタヂオ

東に滑氷場

東洋一を誇る南新京の新スタヂオに移轉した滿映では、ニッケ・ビル時代には場所の關係もあつて演員や社員のスポーツ、娯樂方面が顧みられなかつた憾みがあつたのに鑑み新社屋の整備と共にスポーツ、娯樂施設を完備させることゝなり種々具體案を練つてゐるが、取敢へず多の滿洲とは切つて離せないスケート場をスタヂオ裏に急造して女優さん達の健康増進を圖ることになつた

滿映ニュース第五十六報

滿映ニュース（日語版）第五十六報は十一月二十日完成するがその内容は

一、中央寺院に建つ反共戰士之碑（哈爾濱）

二、滿洲國最初の癩療養所（鐵嶺）

三、炸裂せる歐洲（勃發より今日迄）

雑音

師走の聲近くと各館ともにお正月番組の準備を急いでゐるが、未だ決定に到らない▼松竹は年内に「花嫁競爭」「愛染かつら完結篇」等所謂大物の相當なところを並べてゐるが▼新春に豫定されるものには「暖流」「母は強し」「妻と戰爭」これに時代物は「彌次喜多大陸道中」「女次郎長」「船芝居」「海を行く武士」などがあり、これに次で内地正月番組の封切となるらしいが、先づ正月物としては相應した賑ひは見せることにならう▼東寶、日活は未だしもで見當がつかないらしいが東寶は餘りストックが豐富でないところから今年も内地と同時封切でゆくことにならう▼洋畫はといふと今のところ滿映直輸入物を期待するより外はないが、これも餘りパットしたものはなささうだし他に「背信」などあるが、これだけでは甚だ寂しいと言はねばならぬ▼かうなつてくるとアメリカ物のパリ〳〵ッと派手なのが切實に欲しくなつて來る

近藤勇

橋爪彥七

西正世志畫

(七十四)

芹澤鯱る(一)

芹澤は、副長助勤の野口健司を前に坐らせて、

『いゝから一杯やれ』

と、杯をすゝめながら、

『こゝは遊里と申しての、左樣に四角張つたことは申さぬものだ』

『は』

と云つたが、野口健司、新選組の隊中で、近藤一派が自然に頭をあげてくるのが、何よりも癪に障つてたまらなかつたし、十日以前には、三局長の一人の新見錦が祇園の『山の緒』で詰腹を切らされたし、ことごとくが、芹澤一黨の不利だつたし、胸が、むかむかしてたまらなかつたのであつた。

今夜、斯うして、島原の角屋に芹澤をたづねて來たことも、やがて狙はれるであらう芹澤のことを案じたり、自分のことを案じたりだから、近藤勇を、斬つてしまはうと、先刻からすゝめてゐるのだつた。

『局長、然し、何事も機會といふものがございます』

と、野口が云ふと、芹澤は、

『機會も、事によりけりでの』

と、機嫌よく微笑して、

『近藤ほどの男を、むざむざと失ふことは、どう考へても拙者には出來ん』

『然し――』

『まあ待て』

と、芹澤が止めて、

『それに、近藤が、局長として、何の落度がある。うむ？ 野口、よく考へてみてくれんか。水戸派とか、近藤派とか……つまりは疑心暗鬼を生むの道理だ、近藤は決して野暮な男ではない筈だ。立場をかへれば、近藤の眼には拙者がどう映つて居るか？ うむ、野口こだな、落度だらけの拙者を局長の首座に置いて自分は却つて拙者を庇ふ地位にをる。出來んことだぞ』

野口が、

『どうしても、いけませんか』

と、押し返して訊くのへ

『うむ』

と、優しく首肯いて見せて、

『よいか野口、たとへ人間の體は刀では斬れても、魂までは斬ることは出來ぬものだぞ』

『仰有る通りです。然し、見す見す自家の勢力を增さうとしてゐる近藤一派を、あのまゝにしては置けません。斷じて拙者は根を截つて――』

『いかん』

と、芹澤は、首を振つた。

『あの男には、これから隨分働く折が來るのだ。新選組は、あの男に俟つものが多いのだ』

『……』

『野口、から云つたからとて、拙者御身の好意を却けるばかりではない。よく分る、よく分りはするが、まづ拙者にまかせておいてもらひたいのだ』

『はい』

『なあ野口、近藤に附く者が多くなるのは、近藤に德望があるからだ。うむ？ さうだらう、拙者は、隊士の全部が近藤に附いても決して構はんのだ、結構ではないか、いまもし近藤が、拙者の首をくれいと申したら、或は、御遠慮なくと答へるかも知れぬ。さう云へば拙者もどうやら近藤に惚れてゐるらしいぞ』

云つてゐるところへ、

『まだですの？ お話…』

と、女が、襖の外から云つた。

『よい、もうすんだぞ』

と、芹澤は、改めて酒肴をよんだ。

『さ、熱燗のを――』

さう云はれて、野口は、默つて杯を取上げてゐた。

部屋の空氣が、ひつそりとおどんだ裡に、だが、むしくと、夏の夜らしい熱さをよんでゐた。

女が混れば、一層に酒がはづんで、いつか野口も、醉眼になつてきてゐた。

商況

二五日前場

海外經濟電報

倫敦金塊 八磅八志〇〇
倫敦銀塊 二三片六分七〇
同先物 二三片一六分九
紐育金塊 三五弗〇〇〇
同銀塊 三四仙四分三

▲外國爲替

米英爲替 三弗九一八分五
米日爲替 二三弗四七仙
米支爲替 八弗四〇仙
英米爲替 四弗〇二仙〇〇〇
英日爲替 一志二片三分一七
英支爲替 五片四分一
英佛爲替 一七六法郎〇〇〇

▲紐育株式

スチール株 六九弗八分七
アナコンダ 三一弗四分一

▲紐育棉花

現物 九仙九九
十月限 —
十二月限 九仙七三
一月限 九仙六七
三月限 九仙五四
五月限 九仙三一
七月限 八仙九八

▲印棉

ブローチ 二四七留比二分一
オームラ 二三九留比〇〇
ベンゴール 一八六留比四分三

各地株式市況

▲東京株式(短期)

銘柄	寄付	大引
新東	一五七四	一五六七
大新	八三五	八二九
鐘紡	一九〇〇	一九〇一
同新	一二七四	一二七一
帝新	一二五七	一二五六
洋新	一〇四八	一〇三八
日魯	八一四	八一一
日鐵	九四四	九五四
郵船	一〇五四	一〇五九
同新	九一三	九〇九
日石	八四八	八四〇
日立	九九一	九八七
滿業	八六八	八六一
電工	—	—
東電	六五一	六五三
日電	—	—

▲大阪株式(短期)

銘柄	前	後
滿鐵	[illegible]	[illegible]
糖新	[illegible]	[illegible]
日曹	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
日魯	[illegible]	[illegible]
帝新	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]

▲大連株式(短期)

銘柄	前	後
五品	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
土木	[illegible]	[illegible]
豆粕	[illegible]	[illegible]

株式公信 大一證券 新京興安大路414 電(2)3165.3004.5726.

各地商品市況

▲大阪綿布: 十一月限・十二月限・一月限・二月限・三月限・四月限・五月限 [illegible]

▲東京人絹: 當限 —

▲大阪棉花: 十二月限・十二月限・一月限 [illegible]

▲大阪期米: 二月限・三月限・四月限・五月限 [illegible]

▲大阪人絹: 當限・中限・先限 —

▲横濱生糸: 當限・五月限・六月限・七月限 —；十一月限・十二月限・一月限・二月限・三月限・四月限・現物 [illegible]

手形交換高(二五日) 二八九枚 一、八〇〇、二四五、〇八錢

日曜 丁卯 先勝 定 昴宿 舊十一月十六日

東京・本郷・神誠館

● 一白の人 利口振りて人の信用を失ひ易き日注意 辛と乙と坤が吉
● 二黑の人 沈着なるときは次第に成功の域に達し得べし 艮と丙と西が吉
● 三碧の人 進退共に氣の許せぬ日外にありて殊に然り 丙と東と壬が吉
● 四綠の人 忠言耳に入らず獨斷失敗を繰り返し易き日 南と壬と乙が吉
● 五黄の人 常業には吉なれども新企の事には危險伴ふ 艮と北と西が吉
● 六白の人 迷ひ迷ひて元氣を損す働くに勝りたるなし 西と北と南が吉
● 七赤の人 傾きかけし運氣も次第に立直り行くべき日 西と北と丙が吉
● 八白の人 進退ともに自由なる日但し口は注意すべし 艮と丙と北が吉
● 九紫の人 猛威を震ふ時は意外の失敗を招くことあり 東と丙と北が吉

［大正九年…第三種…］
新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價　一部五錢　一ケ月壹圓
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢（郵税…）　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話（編輯局專用）③三一二五　（營業局專用）③三一〇〇
發行人　十河榮忠　編輯人　松本勇　印刷人　水越内之介

責任國に損害賠償を要求
外務首腦對策を協議

【東京國通】照國丸爆沈事件はわが海運界に多大の不安を投げかけ國民の間に非常な激昂を捲起しつゝあるが外務省は事態の重大性に鑑みこれが善後處置ならびに將來の對策につき特に愼重なる態度をとり在英帝國大使館とも緊密なる連絡を保ち情報の蒐集對策などの研究に努めた結果、野村外相は廿四日午後五時十分首相官邸に阿部首相を訪問、約廿分間にわたり右に關する打合せを行ひ同七時半より外務省大臣室に谷次官、西歐亞局長以下關係各首腦部を招致し一時間半に亘つて帝國政府の執るべき態度につき協議を遂げ同九時散會した、右首腦部會議において更に在英帝國大使館よりの情報を俟つていよいよ近く何等かの外交的措置に出づべしといふに意見の一致を見、今日までの情報を基礎に

（一）英國の責任に基くことゝ確定せる場合（二）獨逸國の責任に基くことと確定せる場合（三）英獨何れの國の責任に基くか判明せぬ場合

と共に將來に對する保障を約せしめ且つ損害賠償を要求し若し賠償に應じない場合は責任國の船舶を差押へるなどの手段に出づる、しかし前後の事情よりして責任が判明せね處が多く、その場合は英獨兩國或は英佛獨三交戰國に中立國の通商權擁護に對し注意を喚起し將來に對する保障を約せしめると共に損害賠償權を將來に向つて留保する旨を表明するに意見の一致を見た模樣である、なほ帝國のこの公正妥當なる措置に對し交戰國側が誠意ある態度を表明せぬ場合は更に有效適切なる第二の手段を講ずる必要が起るやも圖られずその場合に處して

（イ）損害賠償金を英獨側折半して提出せしめること（ロ）英獨何れかの船舶を代償として購入或は提供せしめる、この場合交戰國の一方をして該船舶の船籍移管を認めしめること（ハ）中立國を糾合して英獨兩國に對し安全航路の設定を要求すること

などの諸方策をとることに關しては充分に考慮が拂はれつゝある模樣である

…外報…

外務・海軍兩省　關係者協議

【東京國通】照國丸爆沈事件及び英國の中立國商權侵害に對する善後處置を協議するため二十五日午後三時外務省において山田歐亞局第二課長、松平條約局第二課長並に海軍省軍務局員柴中佐の各機關係官參集種々協議を遂げ同五時散會した

皐平の赤匪三萬を包圍
一擧殲滅の火蓋を切る

【太原廿五日發國通】五臺東南側皐平を中心とする地方に强大な赤色地區を設置してわが後方攪亂を策してゐる聶榮臻の獨立第一、二、三、四の各旅及び賀龍麾下共產第百廿師三百五十八旅の計三萬を斷乎覆滅すべく去る十六日を期して河北省方面より一齊猛擊の火蓋を切つたわが地方精銳部隊の進擊に呼應し山西方面からは吉野、太田兩部隊が廿一日及び廿三日の兩日夫々進擊を開始し尺餘の白雪を蹴つて猛進を續行中である

即ち廿一日龍泉關を進發した吉野部隊は所在の小敵を粉碎しつゝ白銀の溪谷をひた押しに東進し廿四日皐平西北方廿四キロの紅草河附近に於て五百の敵を擊碎、敵遺棄死體百、鹵獲輕機二、小銃十七一方廿三日大營鎭を進發した太田部隊も寒氣と峻嶮を冒しつゝ前進、同日夕刻には早くも皐平西北方四十五キロの神堂堡附近に進出、河北省方面より進擊の山本石黑、人見、新美、渡邊、柳川、長澤の各部隊とゝもに鐵壁の包圍陣を逐次壓縮中で袋の鼠と化した敵匪三萬の殲滅は今や目睫に迫るに至つた

南寧陷落をめぐり
廣西、中央と對立
責任は重慶に　各將領不滿昂る

【香港廿五日發國通】廿五日の南華日報は南寧陷落に關聯しこれによつて廣西將領と中央との對立が再び表面化するだらうと次の如く報じてゐる

廣西將領は今回の南寧陷落の責は重慶にありとしてこれを誹謗してゐる、即ち白崇禧は皇軍の東京灣上陸の報をきくや蔣介石に急電を發し湖北にある廣西軍の鄕土歸還を、更に南寧危しの報を受けるや重ねて四ケ師の廣西增派方を要求した、しかるに蔣介石はこれに應ぜず躊躇逡巡してゐるうちに南寧が陷落するに至つたものである、廣西軍當局は目下敗殘部隊を柳州に集結せしめ再編成せんと努力してゐるが現在南寧、柳州間に配備されてゐる正規軍のうち皇軍の進擊阻止に當り得るものは韋雲淞及び區壽年の率ゐる二集團軍に過ぎず廣西軍首腦部の蔣介石に對する不平不滿はいよいよ昂まつてゐる

軍令部總長宮より御祝電

【東京國通】大本營海軍報道部公表＝南寧攻略に對し廿五日軍令部總長宮殿下より左記祝電を發せられたり

△支那方面艦隊司令長官、南支海軍部隊最高指揮官宛
天候地勢の障碍を克服し頑敵を擊破して神速南寧を攻略せるを祝す、益々勇戰奮鬪し以て作戰目的の達成に邁進せられんことを望む

△支那派遣軍總司令官、南支陸軍部隊最高指揮官宛
天候地勢の障碍を克服し頑敵を擊破して神速南寧を攻略せられたるを祝す

互惠通商條約は平和への礎石
ハル長官　記者團に語る

【…二十五日發國通】…通商條約問題…方面の注意を惹…休暇から歸つ…官は廿四日の…の會見では…觸れることは…日米通商問題…互惠通商條約の問…注意を惹き特に…方面からヨーロッパの新事態に鑑み暫く互惠通商條約を停止すべきだとの意見が傳へられて居るが右はスムスート・ホーレ（保護關稅）法の趣旨に還元し高率關稅賦課の意圖を有するものと見られこれに對しハル長官は廿四日の會見で右論旨に一矢を酬い

互惠條約こそは平和の礎石である、今日まで廿二ケ國と互惠條約が結ばれたが、これによつてアメリカ經濟は何等の障害をも受けてゐない、特に互惠條約がアメリカの農業に對して打擊を與へて居るとの主張は解し難い

と述べ更にスムスート・ホーレ法實施時と較べアメリカの輸出及び國內產業、失業問題等が改善された點を力說した、一部では互惠條約問題を來議會で問題化せんとする策動が傳へられて居るがハル長官の言明に見ても政府は銳意これが政策を踏襲せんとする意圖が窺はれる、而してこれらの事情より察する時は少くともハル長官に關する限り日米通商條約の失效により日米通商關係を急に惡化せしめんとすることは極力避ける方針と解せられるものがある

滿鐵增資案
來週中に決定せん

【東京國通】懸案の滿鐵增資案に關しては去月中旬佐々木滿鐵副總裁が將來に亘る滿鐵事業計畫を織り込んだ增資案基礎案を中央に齎らし政府當局と正式折衝を進めて以來既に一ケ月餘を經過したがこの間政府當局においては當初靑木藏相、畑陸相、原對滿事務局次長から關係各省首腦部との間に右增資基礎案を檢討した結果、

後增資案は事務當局の手に移され爾來對滿事務局が中心となり關係各省との間に內交涉を進めつゝあつたが近最に至り增資額その他について一應諒解が成立事務當局提出の問題が殘されてゐるに過ぎないよつて來週中に第二回關係各省事務官會議を開き審議終了を俟つて對滿事務局參與會議に諮つた上滿鐵增資案に對する政府の態度を最後的に決定する筈である

阿部首相西下

【東京國通】阿部首相は新御造營の橿原神宮並に石淸水八幡宮參拜のため廿五日午前十時四分羽田飛行場發空路西下した、歸任は廿七日午後九時東京驛着の豫定

協和會新運動　審議會終了

康德七年度協和會運動方針審議委員會最終日は廿五日午後一時半より中央本部會議室において皆川總務部長以下各部局長、委員出席、來る十二月一日から三日間にわたつて開催される會運動方針案指導科長打合會議に關し協議懇談を行つた

…六十萬圓が認められたが復活河川の一部神戶、大阪、博多、土崎その他諸港灣修築費新規要求費目は何れも全額削除となつたので內務省では近く省議を開き再度復活要求を行ふ事となつた

時局經濟懇談會

廿五日の中銀主催時局經濟懇談會における主なる懇談內容は去る十一日歸京した田中中銀總裁の日本側金融界の狀況報告及び來年度起債の見透し並に小平糧穀會社理事長より滿洲國の食糧需給に付意見を開陳、その他星野總務長官よりの特產對獨輸出打開策等であつた

一、（田中總裁）本年度の對滿起債は日本側起債市場の順調なる推移によつて極めて圓滑に進捗したが最近の日銀兌換券の膨脹、貸出の增加、公債消化の緩慢化等を考慮すると來年度の起債に當つては充分對策を講ずる必要があらう

一、（小平糧穀理事長）滿洲に於ける米穀の需給關係は增加計畫が順調に進行して居り民需のみなれば聊かも心配はないが滿人の米食及び軍需等の增加が顯著となれば相當窮屈化することも考へねばならぬので對策を考究してゐる

監察審查會議

監察令による奉天省講評及び指示に關する第一次審查會議は廿五日午前十時から國務院第一會議室に特別監察補助官三十名が出席して開催さきの奉天特別監察の講評及び指示につき審查すると共に中央側のこれに對する措置事項等につき研究審查の上午後四時散會した

內務省豫算
第二次查定で大削除

【東京國通】內務省の明年度豫算は大藏省の第一次查定に於て全面的大削減を受けたので內務省では復活要求の折衝を重ねてゐたが廿五日大藏省より第二次查定結果が內示された、これに依る內務豫算の大部分を占める地方稅は稅制改革等に伴ふ附與稅總額三億五千萬圓は稅制改革に關する審議未了のため保留となり、また土木豫算は資材不足の關係で僅かに道路鋪裝費二百…

俸給適正化の描く反響
高物價時代……我々は苦しい
下がつては喰へぬ官吏、會社員

止まるところを知らぬ高物價時代に對應して政府は去る九月警察官の一齊增給を斷行し、十月より支給の一般官吏の多季津貼も從來の俸給の一割五分を一割七分に引上げ、更に目下國務院人事處に於て一般官吏と特殊會社員の俸給の適正化を圖るべく銳意研究中で、之が意圖するところは從來官廳と特殊會社との俸給の差異が甚しく、折角の人材が官廳側より待遇の良い特殊會社へ轉出、所謂人的資源の貧困と相俟つて行政機構運營上支障尠からざるものがあるので之が是正を試みるものといはれてゐるが、右適正化に就て政府の意嚮としては大體に於て官吏の俸給は從來の儘とし、唯高物價に即應して物價手當を支給することによつて現在の待遇より幾分向上させ、特殊會社員は官吏に準せしめようとするものゝ如くである

某屬官の辯

右に就て某官吏は
▽現在の官吏の俸給ではこの高物價時代を生活してゆけません、獨身者とかなんとかの事務官級以上の者はやつてゆけるでせうが、吾々のやうな屬官級はとても喰べてゆけない、一頃特殊會社へ轉出する者が多く役所でも困つて他へ轉出するものは懲戒免職になるなどといふ足止め策迄しましたが、それも駄目でした、大金をかけ內地迄行つて人間を募集してきてもそのそばからどしどし逃げ出す始末です、高遠なる國家の理想を鼓吹してみても結局喰べない譯にはゆかないのです、この點大官などは自分は何等痛痒を感じないから平氣なのでせう、私共の朋友で司直の手にばかれた者は一、二にして止まりませんが、結局生活苦より地獄へ墮ちたものです、要するに滿洲國は上層と下層とのへだたりが余りに顯著で所謂道義國家などといふ國家理想と非常にかけ離れてゐると思ふ、今回人事處に於て特殊會社との割振をみて俸給の適正を圖るといふ事ですが、特殊會社の俸給が決してよいのでなく、あれが滿洲の生活に即應した當然なサラリーなので、吾々官吏の俸給などは余りに官吏を無視した額なのです、お歷々は直ぐ口を開けば吏道肅新などと申されますが生活の安定なき吾々に吏道を說いてもはじまりません、全體主義も國家主義も、要はそれを構成する成員の充實あつてこそ始めて成り立つものでせう

某會社員の辯

某特殊會社員は
▽吾々の俸給が官吏より高率であるから、それを同等に迄引下げるなどといふことは實際問題として有り得ないと思ひますが若し左樣な意見が出てゐるとすれば、時代に對する認識不足も甚しいと思ひます、今日滿洲に於ける高物價は政府の公定價格とか適正價格とかを無視してドシドシ暴騰してをり、何一つとして安いものはない、現在支給されゐる俸給でも容易ではありません、一時的の考へ方をすぐ政策に移行しこじやられたのではかなはない、それも俸給のストップにより通貨の惡性インフレを防止することになるのならまた問題は別ですと語つてをり、官吏並に特殊會社々員の俸給適正化は早くも異常なる關心を持たれ、これが成行は重大視されてゐる

森田理事長歸京

弘報協會理事長、國通社長森田久氏は廿五日午後十時廿五分（延着新）京着ひかりで歸京した

須磨情報部長

上海、南京、北京各地の支那要人と懇談並に現地視察を終へた外務省情報部長須磨彌吉郎氏は二十五日空路淸津、午後八時發列車で新京に向つた

人事往來

▲兒玉敏尾氏（滿洲製糖經理部長）廿五日大都ホテル
▲長谷川幸氏（辯護士）同
▲吉山淸志氏（加藤物產重役）同
▲收義朝氏（辯護士）同國都ホテル
▲宮坂三千男氏（日滿製粉社員）同
▲中富貞之氏（滿洲航空會社經理部長）同
▲野方爲次郞氏（鞍山鐵工場主）同三國ホテル

フィンランド軍戰車の活躍

社説

皇軍南寧を占領

先般トンキン灣沿岸に敵前上陸を敢行したわが皇軍はその後疾風の如く進擊を續け、一昨二十四日にはつひに南寧に突入、これを完全に占領するに至つた。南寧は知らるゝ如く廣西省の要衝である。すなはち佛領印度支那から廣西を經てする重要補給並びに鬱江水路上の交通要點に位してゐる地である。これが占領は名實ともに敵の補給線を完全に制覇遮斷したものであつて、更に今後は空陸軍をもつてより奥地の諸方面に對して深く作戰するための軍事上の基點となるであらう

佛領印度支那を經てこれまで抗日支那の側にどれだけの武器その他の資材の供給が行はれたかは詳かでない。しかしそれが相當に行はれたに違ひないことは容易に察知されるのである。最近こそ種々の事情のためにかゝる路線よりする抗日支那援助も消極的となつてはゐたであらうが、今後にそれの實行の可能性がある以上、これを放置することは出來なかつたのである。今やこの敵の補給線を完全に遮斷したといふことの意義は極めて大である。

次に廣西省そのものの地位について考へるのが至當であらう。廣西省はこれまで割り合ひに豐富なその資源を擁して南支那に在つて獨自の地位を保つて來たものである。それは國民政府に對して表面服從はしてゐたが、その內實に於いては必ずしもつねに心から服してゐたのではない。さうす[illegible]力をつねに保つ[illegible]中央政[illegible]

[illegible]の間[illegible]のである、これらは知り得る[illegible]わが鐵鋒は更に一轉して敵の抗日據點を衝くであらうと見られてゐる南寧占領はそれを約束してゐる

張治中軍麾下の精銳 黃澄清軍歸順す
敵第五戰區大動搖

【漢口廿四日發國通】汪精衛氏の新中央政權樹立工作の進展と國共兩黨の相剋激化を反映して第五戰區の敵第一線は最近深刻なる動搖を來し、反戰機運は將卒の間に瀰漫し本月はじめ以來殆んど抗戰放棄の狀態を呈し大量の脫走兵、歸順兵續出しつゝあるが、またも十九日漢口上流牟湖（漢口西南十キロ）地區を根據とする水陸兩軍より編制されてゐる有力なる遊擊隊黃澄清軍約四千がわが新堤警備隊に歸順し來つた、黃澄清軍は第五戰區右翼兵團張治中麾下の精銳であり、同軍の投降は敵の動搖に一層拍車をかけ引續き歸順續出の形勢にある

包圍圈縮小 河北共產軍の潰滅迫る

【河北省西北部○○廿四日發國通】寒風吹き荒ぶ大行山嶺を縫ひつゝ潰走する敵共產軍を追擊中の我諸部隊は故阿部部隊長の弔合戰の意氣も物凄く隨所にゲリラ戰術を以て抵抗する敵に對して殲滅的打擊を與へつゝ包圍圈を縮小しつゝあり、○○方面より北上進擊の柳河、吉野の兩部隊に呼應して南下進擊中の石黑部隊は廿三日朝北城子より西方に進擊、淶源、靈邱縣境を南方に向ひ敵を壓迫、敵は續續根據地を放棄して○○盆地方面に退却しつゝあり今や袋の鼠となつてその潰滅は目睫に迫りつゝあり

南寧と廣西人（河相公使談）

【東京國通】昭和十年五月當時廣東總領事として南寧に白崇禧を尋ね廣西省一帶の政情、民情を視察した前外務省情報部長河相達夫氏は南寧と廣西人につき左の如く語る

私が行つたのは昭和十年で白崇禧に面會、當時問題になつてゐた廣西の新しい政治事情を知らうと思つて廣東から飛行機で北海に飛び北海から自動車で南寧に行つたがその頃廣西省は縣から縣への通行が非常に喧しく處々で自動車を乘替へねばならず一晝夜も要した南寧は西江の流域に位する小都市で人口僅か七八萬に過ぎず商業熱も餘り活氣がない、氣候が亞熱帶なのに夏になつても氷の少いところだつた、白崇禧の施政は非常な意氣込みで支那人の古い享樂生活は一切禁止され頗る質素で文武官も上下を通じて衣服は四圓五十錢の大綿服、靴は一圓、冠婚葬祭總て一圓といつた風で朝は六時から夜は六時まで働かせ午前六時から八時までは軍事教練が一齊に行はれ、食事は二食で市街では役人でも自動車や人力車を使用させず、自動車は外人用軍隊用に限られてゐたが役所も學校も非常によく整備され緊張してゐた、元來廣西省は湖西人と同じ人種で元は山地の苗族を祖先として商賣は下手だが戰爭は好きで、血液型も日本人と同じ型であると云はれてをり、國防軍も四十萬も居つて支那第一の强兵だつたが事變以來各地に出陣してをり損害も多いであらう、兎に角南寧はその中心地だから政治軍事上重要な處である

北海戰の意義 佛印ルートに據る數字

【東京國通】去る十五日蔣政權に殘された最後の海港北海方面に奇襲上陸した皇軍の精銳は神速果敢廿四日には早くも廣西の要衝南寧を占領した、新しき策戰により斷末魔に瀕した敗敵は重要補給路たる西南ルートを完全に絕たれ僅かソ聯邦よりする西北ルートを殘すのみとなつた、從來蔣政權の輸血的役割を果してゐた佛印、ビルマの西南ルートはその輸入額の四分ノ三を占め依然として佛印當局は援蔣行爲を續けてゐたが今や河內驛には夥しい滯貨を生じこれを今後順調に輸送するとしても六ケ月を要すると傳へられて居る、この滯貨を國籍別に見れば英、米、佛を始め殆ど各國のものを網羅してゐる、ことに獨よりの貨物が約一萬トンもあると言ふ、この物資は次の輸送路によつて蔣政權に送られてゐた

一、河內＝南寧（道路によるもの）一ケ月約一萬トン、そのうち約四分ノ一が一般商品である

二、河內＝昆明（貨車によるもの）一ケ月約九千五百トン、このうち三分ノ一が一般商品であり軍需品のうちではガソリン、兵器、トラック等が主なるものである

三、ビルマ＝昆明（道路によるもの）一ケ月約八千トン、このうち四分ノ一がガソリンである

なほ北海より輸入されてゐた軍需品の月額は本年六月七月に購入されたものについて見ても六月は約廿萬元であつたものが七月には百六十萬元となり四十パーセントの增加率を示してゐるこの外ジャンクによる密輸入も行はれてゐたのであるからかなりの數字となることは明かで今次の北海作戰は頗る重大な意義を有するものである

ソ聯の壓迫に 芬蘭は屈せず
芬首相放送で强調

【ヘルシンキ二十三日發國通】ソ聯、フィンランド關係は去る八日會談の決裂以來依然好轉の模樣はないがフィンランド首相カジャンダー氏は廿三日ラヂオを通じて國全民に呼びかけ

フィンランドは過般のソ聯、フィンランド會談において可能な限りソ聯の對フィンランド要求に應ずるやう努力したのである、ソ聯は神經戰爭戰術や經濟的壓迫を加へんとする、だらうが、フィンランドは斷じてこれに屈服するものではない

旨强調した

獨七機擊墜 英空軍省發表

【ロンドン廿三日發國通】英國空軍省は廿三日西部戰線における空中戰でドイツ機七機を擊墜した旨左の如く發表した

廿三日の空中戰においてわが空軍は佛領內に侵入せる敵機七機を擊墜した、これら敵機は何れも六六〇〇米の高度を保ち各個偵察飛行中わが空軍の攻擊を受けたもので四機はドルニエＤ・Ｏ十七型、二機はハインケルＨ・Ｅ百十一型爆擊機であつた、右空中戰においてわが方も一機敵の機關銃攻擊を受け不時着した

對獨輸出封鎖
日本當局成行を重視

【東京國通】チェンバレン英首相は去る廿一日の下院で今後ドイツ貨物一切を拿捕するに決し近く勅令をもつて公布する旨の重大發言をなしたが、わが當局においては右は自由船自由貨物主義を無視する暴擧としてその成行きを重視してゐる即ち右措置は一八五六年のパリ宣言に抵觸し同宣言第二條には

中立國船舶に搭載する貨物は戰時禁制品を[illegible]拿捕す[illegible]ことを得ず

[illegible]これこの宣言には[illegible]はじめと[illegible]政府もまた明治廿[illegible]加盟してゐるの[illegible]國政府のとらん[illegible]は全く國際條約[illegible]國の主權を侵[illegible]なる結果を招來[illegible]あるとしてゐる

[illegible]二隻拿捕

[illegible]イレス廿四日[illegible]

【東京國通】當地に達した情報によればドイツ貨物船ボルクム號（三、六七〇噸）エイルベック號（二、一八五噸）レアンダー號（九八七噸）の三隻が大西洋上において英佛哨戒艇隊のため拿捕され他の一隻トネリフェ號（四、九九六噸）は拿捕を免れんとして自沈したといはれる

重光大使 英國に抗議

【東京國通】帝國政府は、さきに英國政府が聲明した公海における中立國船拿捕問題は歐洲大戰に局外中立の立場にある帝國の通商權を侵害するものでありパリ宣言を無視したる純然たる國際法上の違法行爲であるとの結論に達し二十五日午前在英帝國大使重光葵氏に宛て英國政府に對し嚴重抗議すべき旨訓令を發した、中立國船の相續く擊沈により自由船自由貨物の原則が重大なる脅威を受けつゝある際、帝國政府が斷乎として中立の商權擁護の態度を明示したことは各方面に重大なる影響を及ぼすものとして注目されてゐる

英、銳意立案中

【ロンドン廿三日發國通】英國の中立國對獨輸出封鎖の方法については目下當局で銳意立案中で發表までにはなほ相當の時日を要する見込みである、英政府今回の措置によつて最も打擊を受けるのは固よりドイツで世界大戰當時は外貨の輸入對象に充當し得るに足るだけの資源をもつてゐたが、今回は最初から外貨の入手に惱んでゐるのでその影響は比較にならないであらう、更に從來中繼貿易で足りてゐた諸中立國就中オランダ、ベルギーの如きは窮境に陷るであらう、從來アントワープでは同港の通過貨物の約半數はライン河によつて運ばれてゐるので今後同港へは集らぬこととなるので恐慌狀態を呈してゐる、本邦船の國際汽船は豫てから危險を見越して配船を中止して居り日本郵船、大阪商船の兩社船のみがアントワープ、ロッテルダムまで航路を延長してゐるが、今後航行中の危險增大は固より積荷關係から同方面への航路中止の已むなきことは略明かである、この例は外國船についても同樣で、この結果今後外國船が安全な東洋、南米方面に進出して日本船との競爭を激化せしめるおそれは多分にある

英巡洋艦ベ號損傷

【ロンドン廿四日發國通】英國海軍省發表＝英國巡洋艦ベルファアスト號（一萬噸）は去る二十一日ファース・オブ・フォース附近において損傷を受けた、敵潜水艦の水雷が命中したものか或は機雷に觸れたもかの不明だが同艦乘組員中負傷者二十名を出した、同艦は現在ドックに收容修復を急いでゐる

【ベルリン廿四日發國通】ドイツ軍司令部發表＝ドイツ潜水艦は嚴重な警戒網を潜つて英國のファース・オブ・フォース軍港に潜入しサザンプトン級の英國最新式、巡洋艦ベルファアスト號（一萬噸）に水雷を發射し多大の損害を與へたり

機雷犧牲續出

【ロンドン廿四日發國通】英國近海で機雷の犧牲となつて沈沒せる船舶は其後も續出し二十四日午前には英國汽船マンガロア號（八、八八六噸）が英國東海岸に於て機雷に觸れ沈沒した、乘組員七十七名は救助されたがその中十二名が負傷をうけてゐる、更にいま一隻の英國船も同日機雷のため沈沒したといはれる

和蘭汽船擊沈

【ロンドン廿四日發國通】二十四日ロンドンに達した情報によつてオランダ汽船スリード・レヒト號（五、一三三噸）が先週ドイツ潜水艦によつて擊沈されたことが判明した、同船の乘組員三十一名の中五名の生存者は七日半の漂流の後英國汽船に救助され二十四日英國の某港に到着した

ヒ總統の新作戰
警戒線を强化

【ベルリン廿三日發國通】ドイツ政府は廿三日夜コムミュニケを以て本日午前の國防軍司令官會議の席上ヒトラー總統はポーランド戰の經驗を基礎として今後とるべき作戰に對し新方針を指示したと發表したがその內容は大體ポーランド戰の貴重なる經驗を基礎として徒らに犧牲を加重するやうな猪突作戰を避け極力警戒線を强化して敵の虛を窺ふ新戰術を續けて行くのではないかと見られる

伊洪新協定成立

【ローマ廿四日發國通】イタリー、ハンガリー兩國通商代表は過般來ローマで通商協定締結に關し折衝を進めてゐたが廿四日右協定が成立した、新協定は歐洲戰爭勃發後における新事態に即應しイタリー、ハンガリー兩國の經濟關係を一層緊密化せしめる見地から從來の協定を强化更新したものである

羅後繼內閣首班

【ブカレスト二十三日發國通】アルゲイアノ・ルーマニア內閣の引責總辭職に伴ひ後繼內閣首班に樞密顧問官元首相ジョルジュ・タタレスコ氏が任命され同氏は直ちに組閣工作を開始した

西部戰線戰況

【ベルリン廿四日發國通】獨軍司令部發表＝

一、西部戰線に於ける地上偵察機並に砲擊戰は活潑の度を加へ來たれり

一、わが戰鬪機は敵機と空中戰を交へツヴェルデン及びザールブルュッケン附近に於て英國機各々一機ツワイブルュッケン上空に於てフランス機一機を各々擊墜せり

北支開發社債

【北京廿四日發國通】北支開發シンヂケート團十五行四信託代表者は四日興銀に參集、第三回政府保證附社債四千萬圓を前回（十一月一日拂込）同樣四分二厘、九十九圓五十錢、十二年の條件を以て發行することに決定した、拂込期は十二月中旬のはづであるが、年末金融繁忙を見越して相當額は官廳買入並にシ團親引を多くし市場公募を輕くする豫定である

郵政局設置

左記郵政局は十一月廿二日、廿三日夫々設置されたる旨交通部より佈告された

▽新京和順郵政局（新京特別市和順區吉林大路）

▽安東濱江郵政局（安東市浪頭區濱江分區）

▽新京東光路郵政局（新京特別市東光區東光路）

▽鞍山山手町郵政局（鞍山市山手町）

▽新京滿映前郵政局（新京特別市多福街）

なほ馬滴郵政辦事所は十一月廿一日より間島省琿春縣鎮安村馬滴達屯郵政局と改定された

一般會計豫算は 五十億[illegible]

【東京國通】明年度豫算概算に對する大藏省主計局の[illegible]

白衣の勇士へ 御苑の拜觀

【東京國通】畏き邊りでは陸軍軍醫學校はじめ東京第一、第三等の各陸軍病院で療養中の白衣の勇士に對し廿五日から四日間に亘つて[illegible]

[illegible]

三、哈爾濱高等法院刑事廷に於て檢察官及審判官の不足により公判延期となること多し仍て檢察官及審判官の增員あらん事を望む（哈爾濱律師會提出）

[illegible]提出）[illegible]は如何（四平街[illegible]

四、日系職員を增加し少くとも各法院に審判官、檢[illegible]

[illegible]係る管轄は[illegible]り申立人住所又は居所警察所若は事務所々在地の區法院に提出し得る樣改正せられたきこと（新京律師會提出）

二、調停法に於て律師が代理人たることは特別の事[illegible]

[illegible]の納附を命ずる事[illegible]の場合續行印[illegible]あり右必要なきものと思ふ如何（奉天律師會提出）

五、未成年者の法定代理人たることの證明を其戶口所管の警察署に第三者より願出ありたる場合該警察署は其の證明を爲すべきやう治安部と打合相成度し（奉天律師會提出）

六、律師の費用及び報酬の[illegible]

[illegible]れを解決する方法あるや否やこ[illegible]執行不能なる[illegible]を肯ぜ[illegible]さる爲[illegible]は交[illegible]（遼陽律師會提出）

一〇、不動產登錄手續の簡易敏捷化の件

地籍整理及び不動產登錄は吾國重要國策の一なり而して現在土地整理完了せる區域は均しく設立されたる登錄官署が不動產登錄事務を開始し居るも登錄申請者は寥々として幾許も無きが如く而して其の原因を徵するに一は[illegible]知識薄弱にし[illegible]義及びその效[illegible]さる爲め一は[illegible]る複雜なる[illegible]登錄申請者をし[illegible]の進退を決し難から[illegible]むること甚だ多きは實[illegible]國家政務の進行及び人民權利の得失上重大なる關係を及ぼし若し登錄申請の場合是非事前に市縣公署又は警察廳に權利の存在又は申請人の身分、住所等の證明書下附の請求を要するも市縣公署又は警察廳の定員に限度あり愼重を期する爲め所屬をして調査せしむるも比較的時日を要し人民の眞相不明なる者は證明書請求の一事に對しても甚だ困難を認むることあるを以て司法部に於ては市縣公署をして區村長に轉令せしめ人民をして登錄の意義を諒解せしむると共に登錄官署の登錄手續に對し力めて簡易敏捷を圖り諸登錄事務をして迅速に進行せしめ以て國家人民に均しく裨益せしめられ度（營口律師會提出）

一一、律師法第十七條に依れば律師の費用及び報酬の事項に關しては司法部大臣より之れを定むと記載しあり然るに各地の律師は委任人より收得すべき費用及び報酬に對し未だその制定に接せずその額を劃一し得ざるは甚だ妥當ならざるを以て至急制定相成度（安東律師會提出）

一二、律師當事者の委囑を受け單獨に訴訟及び調停等の書狀を作製し法院はその受理を拒絕し得ざることを明かにされ度（四平街律師會提出）

一三、民刑訴訟を速かに進行せしめられ度（呼蘭律師會提出）

一四、不動產差押を登記簿本又は四隣の證明書の添附のものに限定せざること（呼蘭律師會提出）

一五、執行事件に對しては事前に債務者を訊問し以てその困難を免れしめられ度（綏化律師會提出）

一六、律師の費用及報酬に關する事項（佳木斯律師會提出）

一七、司法代書の律師會補助費用加入規定に關する事項（佳木斯律師會提出）

一八、辯論期日公判期日の指定には充分の考慮を拂はれたし（齊々哈爾律師會提出）

一九、中立申請申出を含まざる準備書面には印紙を貼用せしめざることに統一せられたし（齊々哈爾律師會提出）

二〇、協和會の問事處に於ける調停は可及的廢止せらるる樣手配せられたし（齊々哈爾律師會提出）

二一、司法代書人の取締を勵行せられたし（齊々哈爾律師會提出）

△刑事司關係

一、辯護人選任屆は起訴前と雖も受理せられ度き事

二、拘留期間は嚴守せられ度きこと且拘留取消又は停止の規定を活用せられ度きこと（新京律師會提出）

三、人權を[illegible]せられ度きこと（新京律師會提出）

威信を墜すに至らむ、嚴に之を戒むるの要ありと認む

四、未決拘留中の被告人につき可及的保釋を許し若し保釋し得ざるものは公判を急がれたし（奉天律師會提出）

五、告訴狀を律師が作製したる場合滿系警察官は之を受理せず代書人の分は受理せり之が矯正を求む（奉天律師會提出）

六、起訴前の未決拘留者の辯護屆に關する件（奉天律師會提出）

七、刑事訴訟法第二三三條前段に依れば告訴は代理人に依り之を爲すことを得と記載しあり此の規定に基けば凡そ告訴人被疑人を告訴せんとする時は律師に委任しその告訴行爲を代理せしめ得るは當然の理なく然るに各檢查廳は告訴人の告訴委任代理事件に對し殆んど此の手續を實行せざるは立法の本旨に悖るを以て各檢察廳をして至急之れを實行せしめられたし（安東律師會提出）

八、刑事被告が檢察廳を經て公判に送致されたる後律師が之れを引見し事の顚末を訊問するを許可され度（四平街律師會提出）

九、法律事務取扱の取締に關する件規定を速かに公布され度し（哈爾濱律師會提出）

一〇、警察官受理したる事件に關しては檢察官その概略を知悉したる後速かに搜査相成度（呼蘭律師會提出）

一一、公訴提起を强化され度（呼蘭律師會提出）

一二、律師代理が刑事告訴を爲すに當り律師を以て職務執行に便せしめられ度（綏化律師會提出）

一三、訴訟を敎唆し民刑案件及び書狀作製獨占の職業に關する事項（佳木斯律師會提出）

一四、刑事事件に於ける被告人の拘留に關しては人權蹂躙を充分に考慮せられ度（齊齊哈爾律師會提出）

讀者の領分

アパートの水道（アパート住人）

錦町某アパートの水道はこの夏頃市公署よりの達しで斷水さることもありますからそのおつもりでゐて下さい、と暗に該アパートの給水狀態の悪化を豫告した、成程豫告通り次の日から給水狀態は誠に悪く、肝腎の朝食の用意をする七時より九時頃はきまつて斷水、夕刻も同樣夕食時の用意頃は斷水しましたが、これも市民一般がなめる犧牲と考へて一同我慢してゐたものです、ところが最近になつて再びこんな狀態を繰り返してゐるのです、これには甚だインチキな行爲があるらしく、このアパートが一ヶ月水道料に納入する料金が僅か三十圓といふ噂があるのでも肯けるのです、何百人といふ住人を抱擁してゐる該アパートが一ヶ月三十圓といふのは變テコな話でなんでもこのアパートでは別に發動機によつて井戸から水をくみあげてをり出來る限り水道の水を使用させぬ樣にしてゐるのだといふことです、戰時などを想像してこの井戸水の使用は先づ結構としても、不當利得を稼ぐために水道の斷水或は缺乏を口實としてこの樣にアパートの住民に迷惑をかけ、且つ不當利得をせしめてゐることは許すことの出來ない行爲であると思はれます、その筋の嚴重なる御調査を望む次第であります

某百貨店のビスケット（買物生）

吉野町某百貨店の菓子部で上等の箱詰菓子を購入、姉の家に土産に持參致しましたところ、姉弟の家のことゝて其の場で早速菓子折を開いてみる事になりました上層の方に一並びだけ上等のビスケットがならんでをりましたが、段々と下の方をとり出してみると一斤いくらといふ安ビスケットがそれもくずに近い粗末なのが出て參りました、この百貨店は市内でも相當信用のある店として自他共に許してゐるだけに無性に腹がたちました、これなどは主人は知らない事と存じますが責任は主人の責任であることは勿論で、もう少し店員に對する監督を嚴重にして下さい、店員のいさゝかの不親切でもお店の信用を左右することになることを充分心得て下さい

滿支を結んで鐵桶の防疫陣
惡疫殲滅國際協定

大陸を蝕ばむ姿なき侵略者ペスト、コレラ等々の惡疫殲滅に對する防疫の國際的ルートともいふべきとりきめが、滿洲國、北支臨時政府間に「共同防疫暫行申合せ」の名稱もいかめしく締結されることゝなつた、從來兩國政府は民族發展擁護のため同じ惱みを續けながら相互の連絡を缺き、徒らに惡疫の跋扈を許したため輸入貨物並に入國者の制限措置を必要とするに到り日滿支經濟ブロックに夥しい支障を齎し國策遂行上の痛ことさへ唱へられるほどだつた、この障害克服のため兩國間に共同防疫布陣の要望が漸く高まつたので、滿洲國ではさきに民生部保健司王防疫官が北支臨時政府訪問の際これが内交渉を行つたところ、臨時政府も雙手を擧げ贊意を表しこゝに急速に世界最初の國際防疫協定が新春の黎明を浴びて誕生の運びとなつたものである、協定内容は大體發生病名患者數、死亡數、發生箇所、防疫措置を互に急報し合ひ、兩國防疫機關を緊密連携下に活動せしめ、新年度惡疫猖獗期前に鐵桶の一元的防疫陣を布き日滿支を驅けめぐる旅行者に何らの不安を與へまいとするものである

んといふものである

ヒアーグ液化工場
來春愈よ着工

ヒアーグ法による石炭液化の試驗工場建設のため本年七月設立された滿洲石炭液化研究所の主要機械設備は先般獨逸より發送を了つた旨入電があつたが、本月廿八日大連入港の崎戸丸で高壓高溫分離機、高壓低溫分離機、水素壓縮機、油化遠制機等の主要機械が到着することが確實になつた、これに依り危まれてゐた同社工場もほゞ完成の見込が立つたので、先般來内川參事、鹽田主事等が東上内地メーカーと折衝の結果電解裝置等の部分品も大體豫定通り製作し得ることが明になつた、又同社工場敷地豫定地の奉天鐵西華工街の三萬坪もこの程奉天市との間に交渉が纏つたので、來春解氷期を待つていよいよ工場建設に着手し當初の計畫通り康德九年度迄に年産十噸の實驗工場を完成する豫定である

滿洲硫安總會

滿洲硫安第二回定期株主總會は廿五日午前十時より日滿軍人會館で開催第二期營業報告書、財産目錄、貸借對照表、損益計算書、利益金處分（無配）を附議可決次いで理事田淵敬治氏の辭任に伴ふ後任理事として千石興太郎氏（全購聯會長）を選任した

開拓科學研究所
實踐機關として設置

世界驚異のうちに躍進する滿洲開拓事業は百萬戸開拓民渡滿を目標に驀進の一途を辿りつゝあり、日滿を通ずる大方針大綱が近く正式決定を見る段取となつてゐるが、之が開拓事業の科學的研究は充分に爲されて居らぬに鑑み、政府はかねて開拓に關する綜合研究方法について審議中のところ之が中樞的機關として「開拓科學研究所」を設置し、開拓に關する實踐的研究を遂げ開拓事業百年の大計遂行に貢獻することになつた、同設立計畫については目下開拓總局を中心に具體策の研究中で、中央研究所の外主要開拓地に研究所を設置すべく各既存農事試驗場とも緊密なる連繫を取りつゝあり近く實現を見ることになつた、同研究所には開拓地を主とせる農業技術、農業經營、生活科學、農村建設等の四研究室を設け中央研究所のほか黑河、海拉爾、訥河外數ヶ所に研究所を設置するもので、之が費用は來年度開拓豫算として計上さ▽てゐる

調停法を改正
司法部で近く着手

司法部では今回現行調停法の全面的改正に乘り出し「大衆法律」の名の下に一般大衆に親まれて來た調停法を更らに整備強化することゝなり、近く民事法典審議委員會に附議研究を進めることになつた、即ち康德四年十二月一日より實施された現行調停法に依れば區法院管轄に屬する財産權請求の場合は相手方の住所、居所、營業所若くは事務所所在地を管轄する區法院がこれを管轄する（調停法第六條）と規定されてゐるので、若し債務者が轉々住所居所を變更した場合には調停の申立に多額の費用と手數を要し、又かくの如き場合に於ける書面による調停が規定せられてゐず、更に調停に關して當事者が不服を申立てた場合に調停委員會及び審判官の強制調停權が認められてゐないと言ふ種々なる法的缺陷があり、これ等の諸點につき根本的修正を加へ大衆の利害に密接な關係を有する調停法の圓滑妥當な運用を期すことゝなつた

哈市、奉天に司法訓練所

司法部では司法事務の刷新司法の威信昂揚のためには日系司法官採用の困難なる實情に鑑み滿系司法官訓育の徹底化を圖るべきであるとなし現在新京に僅か中央訓練所一ヶ所のみのものを明年度よりは奉天、哈爾濱に地方訓練所を新設する事になり、又一方各地の區法院に日系の審判官、檢察官の配置なきため訴訟手續上に於て不充分なる取扱あるのみならず、種々なる弊害をも釀成する虞れがあるため從來殆ど絶無であつた律師よりの司法官登用も考慮し今後の司法の圓滿なる運用に資する事となつた

北海道から優秀農家招聘
北滿寒地農法解決を圖る

【東京國通】滿洲國政府では農業開拓上の難關とされてゐる寒地農法の解決を圖るため、今回主要開拓地及び訓練所々在地に開拓農業實驗所を設置これが研究に着手することゝなつたが、その指導者として寒地農業經營の進歩的地歩を占める北海道農家を招聘する方法を樹て、この程拓務省に對して百九十戸の優秀農家を依頼して來たので、拓務省では北海道廳に命じ直ちに開拓農家の募集を開始したが北海道内に十年以上居住した年齡廿五歳以上卅五歳まで有畜混同の經驗を有し耕牛馬の取扱に優秀技術を有する者の中より北海道農會が銓衡明年二月頃から漸次渡滿せしめることゝなつた、入植豫定地は鶴立（三江省）他十ヶ所で將來これを中心に大陸農法を創造せ

富家強國旬間
年末めざして強調

わが國產業建設に參畫する國民の堅忍不拔の精神を強固ならしめるとゝもに享樂的氣風の排除並に勤儉力行の美風を涵養し、銃後後援の完璧をはかり國防國家の體制強化に遺憾なからしめようと、協和會中央本部では來る十二月十一日から同廿日まで十日間を「富家強國年末強調旬間」と定め儲蓄の實行、物資の節約生活の刷新、銃後後援等を實施、五億儲蓄達成を目標に隨時期間中座談會、懇談會を開催、或は學校團年團には本部から講演者を派遣して儲蓄心の涵養に努め、このほか貯蓄會の擴充強化、石炭の消費節約運動並に電燈の調整趣旨の徹底により家庭生活の合理化を圖り慰問袋、慰問金の募集により銃後強化の一面を發揮させることゝなつた

渾河發電所
發電機手當成る

滿洲電業が阜新の火力發電所と並んで將來中滿地方に於ける中央火力發電所とするため、本年夏以來工事に着手した奉天渾河發電所（十五萬九千キロ）では同發電所の設備として發電機二臺を日本に發註鋭意建設工事を進めつゝあつたが、歐洲動亂の勃發により阜新に据付ける豫定で獨逸に註文した五萬四千キロ發電機二臺の輸入が不可能視されるに至つたので、これが代品として渾河に据付ける二臺を融通し兎も角阜新發電所の完成を早急に實現することゝなつた、從つて渾河發電所は一旦工事を中止する已むなきに至つたが、電業としては將來奉天を中心とした工業用電力の需要量増加に鑑み飽くまで渾河の完成を期し、先般來岡常務が東上して日本のメーカーと折衝した結果五萬三千キロ發電機二臺の製作見込が立つに至つた、よつて七年末頃から再び工事に着手することに決定、八年末までに工事を完了する豫定であるが、これが完成の曉には十萬六千キロの發電所が中滿の電力需要に供へられる譯である

オロチヨン族
國都訪問

狩獵と遊牧の民、滿洲國のインデアンともいふべきオロチヨン族に樂土滿洲國の眞姿を見せて啓蒙しようと去る二月治安部で行つたオロチヨン族有力者の全滿視察旅行はお上りさん的な愉快な話題を各方面にまき散らした一面非常な好結果を齎したので、治安部では更に第二回の視察旅行を行はせることになつた、一行は全滿オロチヨン族の有力者二十名で二十七日國都を訪問、治安部の誘導で各機關を見學、十二月一日から奉天、大連、旅順を視察する豫定になつてゐる

鮮内の國幣流通を禁止

【京城國通】國境地帶に於ける滿洲國幣の流通に關しては、總督府において朝鮮の貨幣政策並に物價政策に及ぼす影響を重視し、先般山路理財課長等が渡滿し滿洲國當局とこれが對策につき協議を遂げた結果、斯る弊風の芟除に努めいよいよ來る十二月末まで一ヶ月間猶豫期間を設けて、明年一月一日以降鮮内における國幣の流通を全面的に禁止し朝鮮側國境江岸地帶における約三十の金融組合をして實際費用（兩替金額の百分の二）を徴して鮮銀券との兩替を行はしむることゝなつた、而して其の猶豫期間中は平北咸南及び咸北各道所在の五十ヶ所の金融組合をして無手數料で兩替を行はしめることゝなつた

冬季五輪
獨側で放棄

【ベルリン廿四日發國通】ドイツは今冬ガルミッシュパルテンキルヘンで開催豫定であつた第五回冬季オリンピック大會を放棄するに決定し廿四日午後ドイツ・オリンピック委員會委員長チャムマーウント・オステン及び冬季オリンピック組織委員會委員長リッター・フォン・バルタ兩氏の名をもつてその旨聲明を發した右は英佛との和平工作が失敗に歸し戰爭が長期戰となるを豫測してこの放棄となつたものでドイツの大戰に對する非常な注意を表明するものとして注目される

滿洲事件公債
他四億圓發行決定

【東京國通】政府は本月廿五日の實行を以て滿洲事件公債一億圓、歳入補塡公債三億圓合計四億圓を左記要項の通り發行することに決定した

一、公債名稱　三分半利國債券「く號」
二、發行額　額面四億圓
三、發行價格　額面百圓に付九十八圓
四、發行日　昭和十四年十一月廿五日
五、償還期限　昭和卅二年三月一日迄（十七年三月）
六、利率　年三分五厘
七、利子支拂期　三月一日及び九月一日の二回
八、初期利子　昭和十五年三月一日渡　額面百圓に付九十三錢
九、發行方法　大藏省預金部引受　額面一億圓、日本銀行引受額面三億圓
一〇、利廻歩合　複利　三分六厘五毛　單利　三分六厘八毛

大豆小口輸送
近く禁止されん

特産出廻り不圓滑については麻袋の不足、統制内容の不徹底、小口扱ひによる油房筋への逃避、豆粕、豆油値段の未決定等が擧げられ當局および專管公社は之等不圓滑の原因除去に努力しつゝあるが、取敢へず當面の問題と見られる小口輸送について種々協議の結果これについては油房筋その他混保以外の逃避を助長せしめ延いては不圓滑を益々深刻化せしめる憂ひがあるため愈々特産大豆の小口輸送を禁止することに決定し一兩日中に公布を見る筈である

國務院辭令

從來治安部の軍に於て薦任官待遇として扱はれて來た文官は新たに十月二日公布の勅令第二五四號「治安部の軍に文官を置くの件」同第二五五號「軍隊に文官を置くの件」により薦任官として正式任命を見るに至つた、薦任官二等以上の主なるもの左の如し

任治安部參事官、敍薦任一等　鷲崎研太
任治安部事務官、敍薦任一等　三浦健敏
任治安部事務官、敍薦任二等　柳萬、白土哲夫、石井正、松本鐵之助、劉志清
治安部事務官　白土哲夫　兼任治安部秘書官、敍薦任二等
任治安部技佐、敍薦任二等　磯谷義重、芹澤英二、依田梅吉
任陸軍軍官學校教授、敍薦任一等　關源二
治安部參事官　鷲崎研太　兼任陸軍軍官學校教授、敍薦任一等
任陸軍軍官學校教授、敍薦任二等　福陸阿
任軍需廠技佐、敍薦任二等　難波磯二
任軍隊事務官、敍薦任一等　米田寬
任軍隊技佐、敍薦任二等　磯部貞雄、中村政吉、佐々木千代正
任軍隊繙譯官、敍薦任二等　山本尚熊
軍隊技佐　磯部貞雄　兼任軍需廠技佐、敍薦任二等
（十月二日附各通）

姪濱炭礦落磐
生死不明八名

【福岡國通】二十四日午前五時頃福岡市姪濱町早良鑛業株式會社姪濱炭礦新坑十三番に落磐あり坑夫四名輕傷を負ひ現場監督上野茂吉（三五）外七名は生死不明目下救出作業に努めてゐる

滿拓社債發行條件

【東京國通】滿拓では本年度起債額一千五百萬圓を左記條件により起債することに決し目下認可申請中であるが、うち半額は官廳買入並にシンヂケート團親引に仰ぎ殘餘七百五十萬圓を市場に公募する

△滿拓日滿兩國政府保障社債第五回發行條件

一、社債發行總額一千五百萬圓
一、利率　年四分二厘
一、發行價格　九十九圓五十錢
一、償還方法及期限　十二年、但うち三年据置後毎半年七萬五千圓以上を償還又は買入償却す
一、拂込期限　十二月二十日
一、募集委託を受けたる會社　興銀（代表）正金、朝鮮、第一、三井、三菱、安田、第百、住友、三和、野村各銀行及三井、三菱、安田、住友各信託
一、應募者最後利廻　四分二厘六毛餘

阮大使歸任

【東京國通】九州地方陸軍病院を歴訪して傷病勇士を慰問してゐた阮駐日大使は廿四日午後九時東京驛着列車で歸任した

偶語

孔子と云へば如何にも堅苦しさうな道德の編詰めのやうな生活を想はせ、煩瑣な禮儀澤山で身動きもならぬかに思はれるのであるが▼孔子自身はそんな頑固親爺でもなくその生活は自然且つ自由なところがあつた▼自然の法則のまゝに動き、その價を失はなかつた、不自然なもの、放埒なものから見ると▼いかさま頑迷固陋の人とも見えるが彼にとつてはさうしてゐることに無理なところはなかつた▼彼は「心の欲するところに從つて矩を踰えない」のであつた▼彼は「學べば則ち固ならず」といつて學ぶところが充分であれば角がとれてくると數へてゐるのである▲彼の「燕居する申々如々たり夭々如たり」で彼の閑居姿はいかにものう／＼と心安らかに樂し氣であつた▼しかしさうかと云つて彼の閑居なるものが一般の人々のやうに放縦なものであつたかといへばさうではなく矢張り矩を揃えることはなかつた▼といつて放らしいところは少しもない、それは程氏が説明してゐるやうに怠惰放肆でもなければ必ずしも嚴肅なものでもない▼即ち禪に所謂平常心といふべき狀態にあつたのである、彼は如何にして斯る境地を得たのであるか、孔子は曰ふ「君子は憂へず懼れず」と▼また「憂へず懼れざるこれをこれ君子といふか」とまたいふ「内に省みて疚しからずば何をか憂ひ何をか懼れん」とつまり▼德全く心安んずるが故に心常に光風霽月の如く高朗卓らくであり洒々落々たり得たのである（三）

丸ビルよりも高い水柱が立つ 物凄い今の大海戰

少年少女へ贈る 近代知識

イギリス、アメリカをはじめフランス、ロシヤあらゆる國が大變な勢で大きな大砲をどしどし製造して大艦隊をつくつてゐますが、若しもこれらの大艦隊が戰爭をはじめたらどんな海戰になるでせうか？

それは 物凄い天地も碎け大海の底もさけんばかりの大海戰になります、これからの海戰のとくちようは航空機の發達してゐること、軍艦の進む力といろいろの兵器の發達してゐることで、對馬海峽や日本海などのせまい海では戰爭が出來ないことで、太平洋や大西洋のまん中で戰ふやうになります、その戰場はおそらく何百里もひろいものです、まづ巡洋艦の戰隊からなる搜索隊といふのがすゝんで敵艦隊をさがし、その艦からまた遠くへ飛行機を飛ばして敵のありさまを偵察します、敵のはうからもこれと同じものがすゝんできますから、そこで飛行機の爭ひになり巡洋艦と巡洋艦の戰爭になりそれから主力戰鬪艦隊と戰鬪艦隊との大海戰となつて、一氣に勝負をきめる事になるのですが、その時は一つの戰鬪艦からでも八門の主力砲から一度に約一千五百貫の彈丸がうち出されるのですからそれが敵味方二十隻もの戰鬪艦があつたらそれこそ大へんな彈丸のやりとりです

その間 にはむろん何十隻もある巡洋艦からも驅逐艦からも大砲をうち、空には飛行機が何千機となく入り亂れて戰ひ、水の下では潛水艦が縱横にあばれまはるといふわけですから、砲彈の音は百雷萬雷のごとく黑煙は天を覆ひ丸ビルより高い水柱が何百本も立ち天もさけ海もわれ、まるでこの世の終りのやうですかうして、味方に都合のよいやうな敵艦と同じ方向にすゝむ同航戰、すれちがひに戰ふ反航戰といふ陣型にいろいろとかはりながら戰つて、兩軍の力のちがひ、戰術の上手下手でだんだんに勝負がきまつて弱い方が隊伍をみだして逃げ出すと

こんどは追擊戰となつて、足のはやい巡洋艦が追つかけて各所でセンメツ戰をやります、また逃げおくれてゐる手負ひ軍艦には巡洋艦や驅逐艦がせまつて、呼吸の根を止めて歩き戰場の掃除をしてゆきます、やがて日が暮れて夜襲戰で驅逐艦水雷艇などがこの時とばかりに、逃げまどふ敵艦隊にちかよつてあちこちで小戰鬪をやつて敵を再び立てなくします、味方の主力艦隊はそのうちにゆるゆると

根據地 にひきあげます、ほのぼのと夜が明ける頃には檣頭に高くかゞやく國旗、戰捷をつげるラッパの音はりゆうりやうと靜かな曉の海上にひびきわたります【寫眞は今度の歐洲大戰が始つて以來初めて撮影を許可されたもので、英國近海を掃海してゐる英掃海艦隊です】

交戰の歐洲から

◇……**皇帝に一ドル** 米國フラデルフイアのルース・トレブローと云ふ十二歳の少女が、大戰勃發と共にロンドンから近郊の田園に避難した英國の子供を氣の毒がり早速金一弗也を英帝ジョーヂ六世陛下宛に贈呈しました「今學期始まつて妾はもう三弗も貯めちやつたワ、どうしてジョーヂ六世に送つたかつて？だつて英國で一番偉い方ですもの、ホラ此處に其の受取書があるでしよ」ルースちやんは英國保健大臣の感謝狀を示しながら云つてゐました

◇……**漁夫の利とは** ドイツの英本土空襲は專ら北部スコツトランドの海岸地方に集中されてゐます、ところでこの空襲の際の爆彈が海中へ落ちると、その邊の魚どもはみんな白い腹を出して水面へ浮んでしまふのです、そこは拔け目の無いスコツトランド人のこととて「獨機はこはいがお魚は欲しい」とばかり獨機の飛び去るのを待つては海へ漕ぎ出し「とんだ戰爭景氣だ！」とほくほくしてゐます

◇……**酒の機嫌で戰** 今では酒の勢ひを借りて空中戰に出掛けるなんて勇士(？)は何處の國にもありませんが、前歐大戰の時には隨分これが多く、空の英雄リヒトホーフエン男を擊墜した英空軍のロイ・ブラウン大尉さへ「全く、ミルクとブランデーだけで生きてたものだ」と述懷してゐる程です

◇……**國境線上結婚** 片や中立國ベルギーのカトイン孃、片や交戰國の佛蘭西のデレスポー君、結婚しようと思つたが、國境監視員が國境の通過を許可しません、そこで御兩人國境線を挾んで擧式、カトイン孃はデレスポー夫人となるや、大手を振つて佛領に入りました

◇……**馬鈴薯は豐作** 獨逸に於ける本年の馬鈴薯及び甘薯は非常な豐作を傳へられ、同國食糧省では馬鈴薯の消費に關する限り切符制の適用を行はぬ方針だと言はれてゐるが同政府當局筋は「獨逸國内饑餓問題は單なる杞憂に過ぎぬものである」と語つてゐる【ベルリン國通】

◇……**大自動車道路** ドイッチエ・ベオバハター紙は十七日フランクフルト、アン・デア・オーデルとボーゼンを結ぶ大自動車道路建設計畫を發表した後、東ドイツワルテ州の首都としての大ボーゼン市再建計畫に關しドイツ政府土木監督長官はスペア博士及びボーゼン州知事クリセ氏との間で重要會議を開催したと報じてゐる【ボーゼン國通】

◇……**伊國戰艦竣工** イタリーの三萬五千噸級戰艦リットリオ號は一九三七年八月進水以來着々艤裝を行つてゐたがこのほど略々竣工、二十二日ゼーア灣内に於て機械試驗運轉を行ひ成功した【ローマ國通】

義勇軍青少年へ お年玉の洪水 内地からの熱誠

滿蒙開拓義勇軍青少年への嬉しい便り！現地はもう寒い冬を迎へて唯一の樂しみはお正月であらうが、このお正月を出來るだけ樂しく過させたいと大日本聯合青年團、同女子聯合青年團のお兄さん、姉さん達から心をこめたお年玉「義勇軍激勵袋」が山ほど送り屆けられる、かねて兩青年團では拓務省その他開拓關係團體と協力して全國團員が現地義勇軍の最も喜びさうな生活必需品、娯樂品、激勵文などを入れた激勵袋を作製、それでも足らずとあつて一般の人々からも作つて貰つたのが五萬個も出來上り第一次締切りまでに神奈川縣の八百廿一個、愛媛縣の七百二十八個、宮城縣の六百個をはじめ合計四千餘個が到着、なほ續々到着しつゝあるので取敢ず第一次締切までの四千個を廿二日汐留驛から新京の拓殖委員會事務局宛てに積出し續いて第二、第三と十二月上旬までに豫定數の五萬個を送出さうと日本青年館はこのところ地方からの到着品整理やら現地への發送などに大童となつてゐる【寫眞は汐留驛で積出してゐるところ】

郵政儲金綴方教室（一）

五億貯蓄目指しての國民貯蓄運動に呼應して、郵政總局で國内小學生から懸賞募集した郵政儲金の綴方は先程その當選作を發表されたが、その當選作及び佳作を以下順次紹介して皆さんの貯蓄運動へのプレゼントと致しませう

一等

儲金の效用

奉天平安校六年生 中島昭子

「儲金は生活の泉」とか言ひます。人間の一生の中には、さまざまな苦しい事悲しい事が起きて、思ひもよらないお金が必要になる事があります。その時儲金してあつたらどんなにか心強くうれしい事でせう。それは丁度炎熱燒くが如き廣い廣い沙漠を歩きつかれた時に、冷たい美しい水の湧出るオアシスを見つけた喜びと同じやうなものと思ひます。今、日滿共に非常時です。支那全體とおまけにソヴエートを相手に、第一線で働いて居て下さる兵隊さんには、彈一發でもお米一粒でも、不自由な思ひはさせられません。

それには銃後の國民が、大人も子供も心を一つにして、出來るだけ節約し、買はないですむ物は買はずに買つたつもりで儲金し、少しづつでもたくはへて、一枚でも多く公債を買へば、それが自分の爲でもあり果てはお國の爲になるのだと思へば、一錢でも多く儲金しなければなりません。「一錢を笑ふ者は一錢に泣く」と言ふ諺もあります。でもためるばかりで、出さなければならない所にも出し惜しみをするのでは、決して儲金の本分ではないと思ひます。

私の家では先年、父の留守中弟が急病になり、入院しなければならなくなり、まとまつたお金が入用で、父に知らす前、私達の爲に儲金して置いて下さつたのを引出して、すつかり間に合つた時、母が「儲金のおかげで子供一人助つた。本當に有難い」と言つて居られた。

あの時つくづく儲金の有難味がわかりました。私達もこれから大きくなつて世の中へ出て行つたり、上の學校へ行つたりするのにもその費用を親にたよらずに自分でためたお金でやつて行けたらどんなに樂しいことでせう。又慰問袋をお送りするのでも、おやつを節約してためたお金等で作つた方が眞心がこもつて居ます。

から言ふ風にどう言ふ事で、お金がいるかわかりませんから、少しづゝでも儲金して置く事が必要です。

儲金にも銀行儲金や色々種類はありますが、郵政儲金は、一番簡單で、どんな山奧でもへんぴな村でも、郵政局のある所でしたら、金額が尠くても、誰にでもすぐ加入できますから本當に便利です。

日本人には現在見受けませんが、滿洲人等は郵政儲金のよい處がわからず、現金のまゝ家の中にしまつて置き、盗難にあつたり、火災の時持出すことが出來なくて燒失し、其の爲偉い人命まで無くする等色々不便な事がありますが、こんな場合でも儲金して居れば、燒失も盗難もある程度まではまぬがれる事が出來、萬一そんな災難にあつた時、すぐに郵政局に屆けて置けばよいさうです。

こんな具合に郵政儲金は一般國民にとつて、とても便利に出來て居りますから本當に有難いと思ひます。

「富家强國」と言ふ言葉も有りますやうに、一國でも一家でも儲金の多い程、力強く思ふ方向に向つて伸びて行く事が出來るのです。私達滿洲に居る者も、内地の人に負けない樣に心を引きしめて澤山の儲金をしようではありませんか。

古毛絲 半ぱ物で手袋を編みませう！

寒さにむかひますと、やつぱり毛絲のものが欲しくなります、殘りもの半端なもの或は古毛絲をどちらの家庭でも少しづゝもて餘して居られる事と思ひます、そんな毛絲を利用して形のよい男子用の手袋を作つてみました、材料は僅か極細のもの一オンス半ばかりです

編方は先づ手袋の腕の方からはじめます、男子用手袋について説明しますと、百二十目を作りメリヤス編を五十段して折かへし腕の方を二重にします

二重になつたら絲を二本として十二目を間にして裏表二方に基準をとり、基準の兩脇で双共六段目毎に二目づゝ増し目をして二十五段編みます、増し目が終りましたら拇指にかゝります、拇指は表の基準から裏の基準迄の目をとり更に別絲でくさり編を四目して、それに編かけて増し目してその儘一寸三分位迄編んだら一段は一目おきに減目し最後の段は各目で減目して止めます

次は別絲の増目四つにも絲をかけて十四段程の儘編上げてゆき、小指分十六目をとり、前の要領で三目増して一寸七分位の長さにして止めます

後の殘りを六段編上げてから藥指十八目、中指十六目、人さし指殘り全部をわけとり、各三目づゝ前の要領で増目をして、藥指は二寸一分、中指は二寸三分人さし指は二寸位の長さまで編上げて止めます

この要領でマチを入れますと形よくマチが入り、はめた形もすつきりと出來上ります

レコード 流行歌 十二月新譜

◇……**ビクター** は所謂多ものを相當頭に入れた如きプランが見えるが、作曲陣が未だ活氣を呈し得ないうらみがある、今月こゝで一番よく吹込まれてゐるのは藤原亮子が唄ふブルース「ポプラ並木で」（佐伯詩、佐々木曲）だらう、藤原は吹込技術を獲得、聲にも幅が出來てい、將來性のある歌手であらう、他には「ルムバ一九四〇」（塙六郎曲）が灰田晴彦の編曲で生きてゐるのがあるだけで、流行歌はずつと落ちる「幌馬車ぐらし」（若杉詩、山田曲）も着想が古く、歌上艶子の歌唱には此の素直さの上にもつとツヤが欲しい、前述の「ポプラ並木で」のB面「ギターの戀逐」（佐伯詩、佐々木曲、新田八郎唄）は輕妙な詩と共に明朗なテンポがあつて快よくきける、灰田勝彦は久振りで「北京夜曲」（若杉詩、山田曲）を入れた、同時に林東馬が「月の歩哨線」（眞木詩、佐々木曲）を吹込んだのを最後に召集されたのは惜しい

◇……**コロムビア** は依然作曲と編曲陣が強いことを痛感させられる、流行歌では既に「愛染かつら」（完結篇）が霧島昇、ミスコロムビアの吹込みで發賣されて相當數出てゐるといふことだ、霧島は今月新譜の「淺間追分」（久保田詩、天池曲）でも示した如く、ぐんぐん進歩の跡を見せてゐるのはいゝ、自然の發聲法の中に技巧をもつてきた強味であらう、こゝのいゝものを擧げてゆくと伊藤久男唄の「長城跨いだ」（柴野詩、山田耕筰曲）はメロディもいゝが伊藤の歌唱のいゝ面の出たものだ、二葉あき子は「東京の女性」の「節子の唄」でいゝ曲と編曲に惠まれ、淡谷のり子も「想ひ出の支那街」（松尾詩、天池曲、仁木編曲）で特異のメロディを得てゐるので、あの陰影のある歌唱を生かして珍しく廣直なベースを感じさせる、此のA面「松花江舟唄」（伊藤唄）も惡くない、もう一枚新人菊地章子の「タンゴ、夜空」（藤浦詩、古關曲、仁木編曲）も曲に魅力のある手法がとり入れられてゐるので成功してゐる、菊地の聲はまだこれからである、今月の作曲陣は久振りの充實さを見せてゐる

◇……**ポリドール** へ移ると今月は相當マンネリズムを想はせる、殊に軍人の詩が隨分とり入れられてゐるが何れも唄には不向きのものが多すぎる、例へば「非常時音頭」（東海林唄）や「阿片戰爭」（小林唄）などもアイデアが古いし、矢張り東海林太郎が唄ふ「法幣ぶし」なども題名といひ曲といひ、殊に詩に至つてはナンセンスに近い、ポリドールは作詩、作曲スタッフの奮起を要すること急である、僅にその中から「殘菊物語」（藤田詩、長津曲、東海林唄）と「偲ぶ山唄」（清水詩、倉若曲、田端唄）が拾ひあげられる位のものであらう

◇……**キング** では時期のものとして遲すぎた感はあるが「出征兵士を送る歌」を發賣、永田絃次郎、長門美保、林、樋口、兒玉、三門、井田、横山と歌手陣總動員でかゝつてゐるが、篠原正雄が編曲した方はずつと力強く盛つてゐる、群をなして賣出される同傾向のものを、このレコードが壓倒するだらうか……

◇……**テイチク** は素晴らしい新人を送り出した、中村桜子である、十一月發賣された「今日の船出」（島田詩、大久保曲）は新人とは思へぬブルースの情緒をもち、音程もしつかりした吹込みで、恐らく最も有望な新人といへやう

ラジオ けふの番組

廿六日【日曜日】【M・T・C・Y】【新京放送局】

朝

七、〇〇（新京）建國體操
七、一八（大連）入港船のお知らせ
七、二〇（新京）ニュース
七、五五（大連）朝の音樂（レコード）吹奏樂 美しき郷土、朝の新聞、ウインのボンボン、女學生、勇者
八、二〇（新京）氣象通報
九、三〇（東京）子供の時間「ラヂオ日曜學校」あけぼの童謠音樂園兒、ピアノ伴奏藤井ツタ
一〇、〇〇（東京）週間を顧みて（錄音）
一〇、四〇（京都）日曜勤行＝京都眞宗興正寺派本山興正寺より中繼＝導師管長華園眞淳、他一山僧衆出仕
一一、一〇（新京）スケート講座「スピードスケートに就いて」河村泰男
一一、五〇（東京）經濟市況
一一、五九（東京）時報

晝

〇、〇一（新京）晝の演藝（レコード）描寫音樂 お化けの踊（カロラ・オーケストラ）賑やかな狩獵（ビクター・コンサート・オーケストラ）小鳥啼くハワイ（ハワイ・オーケストラ）雷公と稲妻（ボストン・ポツプス・オーケストラ）時計屋さんの店（テレンス・キヤセー）玩具交響曲（ビクター・コンサート・オーケストラ）
〇、三〇（東・新）ニュース
一、〇〇（大連）傷病將士慰問の午後＝大連陸軍病院より中繼＝一、ごあいさつ（大連朝日尋常小學校塚原敬子）二、童謠アルバム（姫ゆり會、作奏樋口みちえ）おぢさん有難う、ニコニコ列車、こな雪、何だつけな、三、詩吟（江頭法絃）慰戰傷兵士（江頭法絃・作）出郷の作（佐野竹之助・作）大楠公（梁川星巖・作）陣中の作（乃木希典・作）四、落語「物稱」櫻川歌助、五、俗曲（唄八重子・他、三味線文千代・他）六、漫才（橘家太一郎、松島家梅子）七、香曲「たのしみ袋」高岡夏子、濱口芳美八、浪花節「次郎長外傳生一本小政の義侠」木村政加利九、歌謡曲（旗みどり、太田靜子、小澤進、伴奏大連ラヂオオーケストラ、指揮山下久）續露營の唄、濱邊の唄、支那の夜、あの町この町、東京ブルース、街の灯ともし頃、出征兵士を送る歌、愛國行進曲（全員）
四、〇〇（東・新）ニュース、氣象通報

晩

六、〇〇（新京）子供の時間「ノモンハン美談」樋口紅陽
六、二五（新京）名曲鑑賞（レコード）絃樂四重奏曲「死と少女」ニ短調（シューベルト作曲）ブッシュ四重奏團
七、〇〇（東・新）ニュース、告知事項
七、三〇（東京）錄音リポート（第七輯）
七、四〇（東京）寄席中繼＝東寶小劇場より中繼＝支那蕎麥や（春風亭柳橋）愛宕山（桂文樂）芝居噺（桂文治）二人癖（三遊亭金馬）
九、〇〇（東京）浪花節、幼き者の旗
九、三九（東・新）時報・ニュース、ニュース解説、氣象通報、告知事項・明日の番組
一〇、三〇（新京）今日のニュース
一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間（露語）

東京無線

(浪)(花)(節) 幼き者の旗 天中軒雲月

［午後九時 東京より］

前線と銃後をつなぐ父子の物語 原作者氏原大作氏は戰線にあつて家に殘した子を思つて執筆をしたといふ、今夏東寶で映畫化されたこともある名作を本田若氏が脚色したもの、演ずるは女流浪曲界の最高峯天中軒雲月女史【寫眞は雲月】

修一郎と大作との父原伍長が出征してからもう三月になる、秋も深い或る日のこと愈々原夫人は此の二人の子供と共に自分の郷里に引移る決心をした、そして兄の修一郎は新しい小學校へ入學し、そこで彼は受持の先生から出征家族の印の旗を貰つた、二人はそれを家の前に立てしかも近所の矢張り出征してゐる家に立つてゐる旗よりも高く立てゝ互に誇り合ふのだつた、やがて冬が來て、そして或る日原伍長が名譽の戰死を遂げたといふ報せが來た、併し母子はどうしてもそれが信じられなかつた、修一郎と大作との二人はそつと表へ出、風に飜へるあの高い旗を何時までも何時までも眺めるのであつた

戲曲 日出（十二）

曹禺 作、大内隆雄 譯

潘 （ポケットから一つの封筒を取り出し）李君、これは君の給料の精算書だ、まあ見てくれたまへ、君の給料は一と月二百七十五圓だ、それに君は三日働いた、それに君は二百五十圓前借をしてゐると會計の話だ、だがやはり禮儀に從つてやりたいと思ふ僕は君に一と月分拂ふよで殘り二十五圓だ、君受け取つてくれ給へ、だが君の今日の自動車代は君の自辨だぜ。

李 しかし、潘經理—（だが彼は急に話をやめる憎らしげに潘を見、手を差し出す）いゝです、さあいただきませう。（錢を受け取る）

潘 （二三歩歩き、振向いて）いゝさ、僕は歸る、君これから用がなかつたら此處に遊びに來たまへ、これから君は好きなやうに僕を呼んでいゝよ、さつきみたいに月亭と言つてもいゝさ、兄弟と言つてもいゝよ「君、僕」で話をしていゝよ、もう僕たちは平等なのさ、ぢや又會はう！

（潘右から退場）

李 （一人暫らくぼんやりしてゐる、それから鼻でフフンと笑ふ）よし！よし！（札を取り、しつかりと持つて低聲に）二十五圓！（更に低聲に）二十五圓（切齒し）ふん、ひどいめに會はせてやるぞ（電話のベルが鳴る、彼は構はぬ）俺はお前のこの公債のために家をも忘れてゐた、子供の病氣にも構はなかつた、自分で金を使つて動き廻りニユースを摑んだ。それで今金が儲かると、俺をお拂ひ箱にしやがる（ニタリと笑つて）馘首にしやがる。ふん、俺を泥棒扱ひにしたんだ、俺をお前さんは罵つた、俺の眼の前で罵つた、俺を侮辱した、俺を見下げたんだ！（彼の痛い處を突き、高聲に）あゝ、お前さんは俺を見下げたんだ！（自分の胸をたゝき）お前さんはこの李石淸を見下げた、まるで俺を馬鹿者扱ひにした、おゝ。（電話のベルが又鳴る）（自嘲し、辛辣に笑ひ出す）ふん、全くひどい目に遭はせやがつた！おゝ、おれは俐巧さ、俺は學問があるんだ、おゝ、それが馬鹿だつたつてのか、その馬鹿をお前が持ち上げてゐたと言ふのか、この俺が實は三等品だつたつて言ふのか（變な笑ひ、電話のベル又鳴る）しかしいつまでも俺はそんなにしてはゐないぞ、お前さんは俺がお前さんを恐がつてゐると思つてゐるかも知れんが——うゝん、（ギラ〳〵と眼に憤りを現はし）今日俺はお前さんをやつつけてやる、お前たちをみんなやつつけてやる、一人だつて容赦はせん、一人だつて見逃しはせんぞ。（突然中央のドアをノックする音。）

李 誰だ？（李夫人慌てゝ登場、顔色は一層憔悴してゐる、服は皺だらけになつてゐる、涙が眼のふちに見える。）

李太太 あなた！あなたどうしたんです？家を出たつきり一日何をしてゐたんです？

李 （眼をぱつちり開け）俺は家に歸らんぞ！

李太太 （泣き聲を出し）小五兒がいけないんですよ、もう舌のさきがつめたくなつたんですよ。あなた、私いま阿媽にあれを車で病院に送らせたんですよ、三軒病院に行つたんですけど入院さしてくれないんですよ。

青き衣裳にもたれつゝ

西谷正夫

朱欒の實の嘆きは、あの白天鵞絨の濡れた耀きのなかには燃えない。

あなたは沈黙のうちに冷やかな想ひ出がこもるのを、おとめごらしい羞らひで花束を抱きしめつゝみかくさうとする。あなたはあの朱欒の實の厚い皮の哀しみを知らないのかしら。ふるやうな星空のしたで誓つたことそれも遠い日の夢になりさうである。あなたは可憐に青い衣裳に、しつくりとしなやかな纎いからだをつつんでゐる。

夢の色が濃い現實ならば、虹の輪さへ消えように、黄色い帆も、黒い帆も、日暮の情緒には、あまりに華麗な海潮音のさゞめきであるゆふべの會話のきれぎれがまだわたしを切なくさいなんでゐるのを知らぬげに、青い衣裳のあなたは茶房の一隅では、强い自覺の假面をかぶつてゐる。

わたしは白い鷗にならうかしら、白いカンヴアスのうへに血塗られて、ほの青い雜草の中になげすてられるのもかなしいが、愛のこゝろを忘れた青い季節は哀歎の匂でも嗅がうとはしないから。

あなたはおとめごらしい、しなやかな手付で鮮やかにメニウにサインする。カスタネットが鳴つてゐる白い小徑は涙ぐんで、青い灯のかげりにも膝に重たい青い衣裳の悩ましい香りである。

朱い哀愁——ダンゴ。やすらかな距離の感覺を胸に秘め、ライラツクの花が香つてゐる。紫の造花の哀愁——かなしみと。虹も消えて冬の波止場にたのしい解緒の鼓動である。青い衣裳の乳房の圓みにもたれながら、手頃の幸福に濡れ、やるせなく匂ふフランス香水の感傷である。

——霧の波止場は波ばかし——。

新年文藝懸賞募集

規定

一、創作（小說、戲曲）四百字詰原稿紙二十五枚以内
一等 二十圓 一名
二等 十圓 二名
選外佳作 本紙三ケ月分贈呈券

一、詩（題隨意一人一篇）
一等 十圓 一名
二等 五圓 一名
三等 三圓 一名
選外佳作 本紙一ケ月分贈呈券

一、短歌（一人三首以内題隨意）
一等 五圓 一名
二等 三圓 二名
三等 一圓 三名
選外佳作 本紙一ケ月分贈呈券

一、俳句（一人三句以内題隨意）
一等 五圓 一名
二等 三圓 二名
三等 一圓 三名
選外佳作 本紙一ケ月分贈呈券

一、川柳（一人三句以内題隨意）
一等 五圓 一名
二等 三圓 二名
三等 一圓 三名
選外佳作 本紙一ケ月分贈呈券

銓衡
各種とも本社内に設置の詮衡委員會に於て入選を決する。

注意
短歌、俳句、川柳はハガキを使用されたい。創作、詩は原稿紙。原稿は返戻せず送り先は「新京永樂町四ノ一新京日日新聞社編輯局」宛、なほ封筒表皮、ハガキは裏面に「新年文藝應募原稿」及び作品種別を朱書のこと、郵稅不足のものは受附けず

締切
康德六年十二月二十日（同日着最後便を以て嚴に締切る）

發表
康德七年（昭和十五年）一月一日本紙上、なほ賞金其他は發表後一ケ月を經て送付す

友情（一）

萩原芳尾

大陸の春はあはたゞしく去つてしまつた。

春が去ると同時に、灼熱の夏が訪れて來た。

今日は大陸には珍らしい暑い晩だつた。

日中の百餘度の暑さがそのまゝ殘つたやうな蒸しあつさだつた。

何時もは、浴衣一枚では少しはだ寒い感じのする夜に、今晩は少し歩いてもすぐあせばんで來た。

かうした夜に、早く寢ようとしてもとてもねつかれない、と思はれたので私は一人、ぶらり、家を出た。

どんより曇つた夜空に、ネオンサインの光が、目眩しくきらめいてゐる、何處か異國情緒な感じのする夜だつた。

こんな晩には、何かしら珍らしい事にでも、でつくわすやうな……變な情緒が頭の中に絡んで來るのだつた——。

祝町を右におれて吉野町に入らうとした時だつた。

馬車と豆タクが、人の波の中を五月蠅く駈る雜沓の中で

「おい。村上君ぢやないか？。」

と、私の名を呼ぶ者がゐた。

私は誰か？と思つて、聲のした方を振向くと、其處ににこ〳〵笑ひ乍ら近よつて來る横井の姿を見た。

「よう、珍らしいなあ…」

「久し振りだなあ……元氣か？」

「ん。御蔭でな……」

「さうか、そいつあ何よりだ。」

「何時新京へ來たんだ？」

「昨日」

「昨日？なぜ知らせないんだ？」

「知らせようと思つたんだが……」

「思つただけぢや駄目だ。水臭いぞ」

私が少し、おこつたやうに言ふと

「まあ〳〵、さうおこるな所で何だ、立話もあれだから、どつかでお茶でものんでゆつくり話さう……さうだ。それに、君に知らせる事があるんだ……」

と言ふと、さつさと一人で歩きはじめた。

私に知らす事がある、いつたい何だらう？私にはさうした心あたりは何も無かつた。

横井が一人で行くので私も後を追ふよりしかたがなかつた。

何だらう？なんだらう？

妙に私の頭には横井の言つた事がこびりついて離れなかつた。

この氣紛れ男、いつたい何を言ひだすのだらうか？知らず〳〵横井につりこまれて行く私自身の姿を見せつけられた樣な氣がした。

いつたいこの横井と云ふ男はどんな人間か？と云へば、内地に居る時は全然一面識もない、言はゞ、何處の馬の骨か？牛の骨か？解らない男だつた。

それが、私が渡滿の際、この男も同じ汽船にのつてゐたのだつた。

關門海峽をすぎて、一日程經つたある日だつた、珍らしい靜かな黄海を汽船が走つてゐる時だつた、甲板に上つてゐた私に……

「毎日たいくつですね」

と、言つて近よつて來たのがこの横井だつた。

「本當に……」

私はあひづちを打つと、

「さあどうぞ……」

と、ベンチの端を彼のためにあけてやつた。

「いやあ、これはどうも……」

少し腰をかゞめると、ベンチに腰を下ろした。

「どちらへお行きで…？」

私が尋ねると

「哈爾濱迄」

さう答へると

「あなたは？……」

と聞いて來た。

「僕は新京ですよ」

「さうですか、新京は發展したでせうね？」

「さうですかね、僕は滿洲ははじめてゞすから……」

「そう、始めてゞすか」

「あなたは？」

「僕はこれでも、滿洲にやさうですね……足掛け、五年ですかな」

と言ふと、から〳〵と笑つた。

それから、スポーツから戰爭の話に成り、音樂と變つていつた。

私もたいくつな時に思はぬ話相手を見付けてなれない船旅に大變心強く思つた

氣が合ふと云ふのか？二人は時の經つのを知らず語つた。

氣がついた時はもう、海の上が乳色に變つてゐた。

「やあ、思はず話しましたなあ……」

彼が言つた。

「いや、本當に今日は愉快でしたよ、所で私達はまだ名前も知らずゐるんだが…」

佳作

鎭下五一「暖簾」（『文學界』十一月號）

大阪の商家に聟養子となつた一サラリーマン。妻はおとなしい女、義父、義母が無智で舊式な人間でさんざんにいぢめぬかれる。結局怒つて飛び出す、そのあとを妊娠してゐる妻が追つて來るといふ話。

會話は全く大阪辯を用ひたんねんに出來事と男の心理を敍述してあつて、快よく讀める一作であつた結末の所、いささか常套的な筋の持つて行き方であるが、格別の難點ともならぬところ、やはりこの作者が性に持つてゐる純情さといふものの作用でもあらう。發展性があるかどうかは疑問だが好意を以つて眺められる新人である【御垣衞士】

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△作文（第四十輯）秋原勝二「草」池淵鈴江「虚空」宮井一郞「樂土序章、三」青木實「北邊」上日向伸夫「春遠胡同」上野凌峪「新たなる村」日下照「サクラ」竹内正一「村色たち」吉野治夫【輕海文化草紙】三宅豐子「時の歌」等の小說に落合郁郞、坂井艶司、小杉茂樹、高木恭造、古川賢一郞の詩を收めた三二二頁（大連市秀月台九七ノ一ノ四、作文發行所、六十錢）

△業務改善資料（十一月號）「石炭節約と燃燒管理」「統計の見方とその活用方法」等（滿鐵能率班）

△昭和十三年度滿洲事業分析（第二回）關東州及び滿洲國の主要會社一六九社につきその事業成績を分析したもの（大連商工會議所、一圓）

△滿業（二五號）靑城子鑛山特輯號（滿洲重工業開發株式會社）

△大連商工會議所々報（三二一號）（大連商工會議所）

△日本兒童文化（二三號）（東京市麹町區内幸町二ノ一、日本兒童文化協會五錢）

△滿洲遞信協會雜誌（十一月號）北滿特輯號である（新京滿洲遞信協會、二十五錢）

△新京音樂院月報（十一月號）（新京音樂院）

△滿洲グラフ（六四號）農業滿洲、京圖線について特輯、記事も興趣あり（南滿洲鐵道株式會社、二十五錢）

△斯民（十一月十五日號）（滿洲國通信社、一角三分）

森永ドライミルク
完全母乳代用品
これまでて幾百万の健康兒を育てて來た
森永ドライミルクは母乳と同成分の消
化の良い無ニ優良粉乳です
毎缶に景品券ガ入つてるます

美容
御婚禮御支度
（カツラ及最新流行柄振袖御需に應ず）
パーマネント
獨特な機械設備に依る
正武美容術
ヤマトホテル 専属美容部
川人美容院
祝町三ノ七（開花前）
電話③五二三八番
銘酒
菊蘭の酒場
大衆的和洋食堂
近代的喫茶店
ダイヤ街
朱雀
時節向き
博多式水たき
天ぷら
福天
銀座新道 電③六九〇三
おみやげには
新京名物
甘栗太郎
新京銀座
電(3)2887 3778
病室新設
日本赤十字社救護所
内科 性病科 花柳病科 肛門病科
入院随意
筈元醫院
新京ダイヤ街老松町
電話③五六二六番

兒童創案品展 賞品授與式

去月寶山百貨店で開催された第三回兒童、生徒創案展覽會の出品者に對する賞品授與式は廿五日午後一時から西廣場倶樂部で盛大に擧行された、定刻高橋發明協會理事長の挨拶があつて後呂產業部大臣(代理)から新京中學二年生齋藤昇君以下七名に優等賞、三笠小學校六年生南茂好子さん以下卅四名に良等賞がそれぞれ授與され、引續き講演と映畫の會を開催午後五時散會した

ちと降過ぎるが 雪空眺めて溜息！

あんまり積つては足が出る清掃費

頭を痛める市公署

國都に於ける今冬三度目の降雪は晴れ間も僅かに、引續き二十五日朝から小降ながら降り續き、スキーヤーを狂喜せしめてゐるが、それに反し市公署保健科清掃股では空を眺めては吐息をついてゐる、本年度の除雪豫算一萬五千圓は初春で六千圓餘も消え今冬に入つて三回目のこの大雪に常備人夫千名では問題にならず臨時人夫を三百名も使つてゐるが廣汎な地域でとんと効果も上らず二千圓餘の金が一時に吹飛んで早くも積雪の處置に頭を惱ましてゐる 今年度に入つて今日まで除雪に要した人員は延人員八千名にも上つてゐて十二月末日迄尚相當な數に上るものと見られてゐるので清掃股では今年の例に鑑み來年度の除雪豫算は昨年より倍の三萬圓を計上してゐるが、今後市民の協力なしでは三萬圓の計上でも不足であると見られてゐるので自家の前だけでも各個除雪して欲しいと要望してゐる

こちらは大喜び

スキー場準備＝どうやら完了

國都に於ける今冬最初の大雪は吹溜りの所は一尺にも近い積雪にスキーヤーは昨日來から張切つてゐるが突然の大雪に豫期しなかつた市當局では大童になつて淨月潭スキー場の整備を完了毎年スキーヤーの便利を圖つてゐた交通會社ではスキーバスの用意が整はず折柄の車體の不足に今日のスキーバスの運轉は斷念してゐたが、體聯新京事務局の再三に亘る交渉の結果少數の車しか運轉出來ず市當局でも折角の雪にスキーヤーに對して申譯ないと南嶺淨水場附近のスロープを整備してゐるが、スキーに自信のあるものは淨月潭へ、自信のない人は南嶺で、充分滑つて欲しいと述べてゐる 尚本年は淨月潭スキー場に於ける貸スキーは廢止小スキーヤーの天地白山公園はスキーは貸出するがソリは目下註文中で近日中に現品到着、子供用のボッブレースも始めることとなつてゐる

日本乘入れ

滿航一番機福岡へ

【福岡國通】大日本航空と滿洲航空とのタイアップにより空の新鋭機は益々强化され冬季ダイヤの實施と共に滿航機の內地入が許可され二十五日午後二時より滿航機定時旅客機初の內地入を行つた

一番機は同社新鋭機ユンカース八六型雙發低翼N二一六戸田秋雄操縦士、山田亮寺崎壽雄機關士、山田亮三通信士が乘込み午前八時三十一分奉天發京城に寄港、午後零時廿八分京城發快翔を續け同二時十八分福岡雁の巢飛行場着見事試驗飛行に成功した

自家用車の交通妨害注意

サービス座談會から要望

滿鐵鐵道總局の「非常時旅客輸送訓練旬間」行事中の一つとしてサービス座談會を二十五日午後二時より滿鐵支社食堂で開催 稻川驛長、本村ビューロー主任、五味旅館組合長、和泉澤馬車組合主事、田畑京タク業務課長、警護隊田中巡監等關係者三十數名が出席 隔意の無い意見を述べ効果を上げて同四時散會したが協議事項中旅客並に驛出入りの人に要望する主な事項として左の二つが意見の中心となつた

一、驛前の交通整理はバスを中心として各關係當事者が努力して當つてゐるが、往々にして自家用自動車の停車位置宜しからず、非常に困ることが多いから自家用車で驛に出入りするものは充分注意してほしい

一、驛待合室に於ける盜難は何度も注意する所であるが依然として跡を絶たず、警護隊をして焦慮せしめてゐるが、原因の一つとしては旅客の不注意もしばしばあることで、驛構內は道路と同樣な積りで旅客は充分各自で注意して貰ひたい

漫畫家の集ひ

＝國都に全滿大會

最近滿洲の日、滿、白露系の漫畫家たちは「漫畫滿洲」を發行したのを手始めに種種の場面に積極的な活動を開始するに至つたが國策への協力、相互の提携等を遺憾なく遂行するために二十六日午後三時から新京滿日文化協會內で各關係方面の列席を乞ひ全滿漫畫家大會を開催、種々協議することになつた 本大會で從來からあつた滿洲漫畫家協會を存續するか或ひは滿洲漫畫聯盟と改稱するかを決定、また協和會運動の一翼を受持たうとする漫畫奉公隊の結成についても詳細を決定する筈である なほ午後六時からは國都飯店で懇親會を開催する

律師會議終る

司法部主催第二回全國律師會正副會長會議は廿四、廿五兩日國務院講堂に於て開催し、民事、刑事關係事項につき隔意なき意見の交換を行ひ多大の收穫を得て廿五日午後一時終了したが司法部では今後この種會議を屢ば開催して司法事務運用の連絡協調を圖る事となつた

聯合會開催

第二回全國律師會聯合打合會は廿五日午後一時より國務院講堂において大原新京律師會會長司會の下に開催

一、康德五年度收支決算報告の件　一、康德六年度收支豫算報告の件　一、役員改選の件

につき協議を重ね午後一時半散會した

大同劇團慰問公演あす出發

各地の巡回公演により滿人大衆から好評を博してゐる大同劇團では協和會、弘報協會主催の下に人民總服役制の趣旨徹底を目的とした各地公演並に日滿兩軍慰問公演を行ふことになり一團二十七名は二十七日午前九時國都を出發 双城堡、哈爾濱、一面坡、寧安、延吉、圖門、吉林の各地で公演を行つて歸京ののち十二月中旬國都で大公演會を開催することとなつた

妻を道連れに厭世自殺圖る

二十四日午後六時半頃千鳥町一ノ九石材業杉浦眞作方前雇人劉樂成(五八)は附近支那料理店で支那酒三十錢を呷り自宅に歸るや菜刀を持ち出して就寢中の妻張氏(六三)の頭部に斬りつけ即死せしめ自分も妻の後を追ふべく自殺を圖つたが目的を達せず苦吟してゐる所を密行中の順天署三田口刑事が發見中央通署に擔ぎ込んだが自殺の原因は妻が病弱な上老先短い二人の間に子供とてもなく世を儚んでの厭世自殺と判明した、劉は順天醫院々長の應急手當を加へたが生命危篤である

北安討匪狀況

○○部隊發表＝

一、淺川部隊は王銘貫、郭成山等の合流匪を急追し大討伐戰を展開せり

一、十九日夜來慶興四合成附近に王銘貫、郭成山等の合流騎馬匪團約百名を追及せる淺川部隊は左記の如く戰果を擧げたり

(イ)十九日午後十一時高輪部隊は四合成東南に於て前記匪團と交戰、これを潰走せしむ(ロ)廿日正午頃慶城警察隊は綏稜縣城東方六キロの地點に於て敵匪團と交戰これを潰走せしむ敵の損害不明なるも多數の見込み(ハ)廿日午後四時頃岡本討伐隊は綏稜縣喜船口附近に於て交戰、潰走せしむ(ニ)岡本、小山兩討伐隊は廿日午後二時卅分頃綏稜、綏化縣境諾敏河々畔に匪團を挾擊し交戰卅分にして大打擊を與へたるが更にこれを急追中なり敵遺棄死體十八、鹵獲品小銃四、彈藥五十發、馬四九頭、わが方損害なし

三、大桑討伐隊高本隊、滿軍若月隊は廿日午前十時鐵驪縣石長北方約四キロの高地に於て林主任匪約三十と遭遇、交戰約卅分にしてこれに殲滅的大打擊を與へたり、敵の損害遺棄死體八、鹵獲品小銃三、拳銃四、彈藥百卅發、穀物十五袋、背嚢九、わが方損害なし

四、長澤討伐隊賀鍋隊、滿軍高李隊は廿日午後五時頃慶城南東に周主任匪の根據を發見交戰しこれを覆滅せり、敵の損害遺棄死體六、捕虜一(政治主任張交連の妻)鹵獲品小銃五

五、綏化縣警察隊は十八日綏化縣東方巴彥縣境附近に於て隱匿銃器拳銃八挺同彈藥五十發を押收せり

聾啞學院學藝會

聾啞教育の普及と理解をはかるため滿赤新京聾啞學院では廿五日午後一時から協和會首都本部で學藝會を開催、田代院長の講演「聾啞教育」について日滿兩系生徒の動唇動作をはじめ常人も及ばぬ掛圖指示、書取、國歌齊唱、算盤、書方圖畫等があつて並々ならぬ辛苦といたいけない姿は滿場を涙ぐませた

北滿產川魚から美味しい罐詰

滿鐵近く製造着手

滿鐵では北滿產川魚の罐詰製造に着手した、年取引額五百萬圓と推定されてゐる滿洲產淡水魚は海產魚に比し貯藏困難のため新鮮なものは地場消費される他大部分冬季凍魚に利用されるに過ぎないので滿鐵では肉食資源確保の見地から北滿淡水魚の利用に着目 昨年魚肉分析の權威靜岡高工藤田教授に依賴榮養化學的研究を行つた結果動物蛋白食料として榮養價が海產魚に比べてすぐれてゐることが明かとなつたので本年十月滿洲最初の試みとして哈爾濱鐵道局畜產加工所に於て淡水魚罐詰の試驗製造を行つた結果この程處女製品が奉天鐵道總局に送られて來た これ等は松花江の鯉、鮍魚、花魚、草根魚(草魚)頭魚(シタメ)の四種の鯉コク、トコト漬、味つけ、水煮等の罐詰合計千五百罐で近く關係者參集して試食會を開くこととなつたが若し企業化された曉には滿鐵製の罐詰が市場に出廻ることとならう

七年度滿文曆 早くもお目見得

あと五日で慌しい師走の聲がきけようといふ街々に早や康德七年度の滿文曆が店頭に姿をみせ飛ぶやうに賣捌かれてゐる、この曆は中央觀象臺天文科編纂の時憲書(滿文曆)で大同二年初めて發行されて以來正確なのと便利なのとで滿系に大いに迎へられ今年など普及版百十萬部特製版四萬部を刷り上げ全滿通じて第一版のベストセラーを誇つてゐるほどの人氣ものだ尚今年初めてつくられる日本版は少しおくれて來月早々店頭に現はれることになつてゐる

少年竊盜取調べ

順天署司法係に檢擧された合鍵使用の竊盜犯人柳澤恒夫(一七)はその後同署で取調べを續行してゐるが、何しろ大小取混ぜての犯行が六十八件もあるだけに時日や場所なども餘り判然とせぬ有樣で當局も些か手を燒いてゐる 取調べに對して柳澤は十七才の少年とも見えぬ程の大膽さを以つて一々答へ「君が自白した外にまだあるだらう」と係員の問に對して「有りますよ、五年頃の奴は大分忘れましたが、其の內に思ひ出します、御手數は掛けません」など、大親分氣取りでゐる 當局では柳澤の犯罪事實が明かにされた曉は恐らく八九十件に上るものと推測してゐる

岩田生必會社支配人東上

岩田滿洲生活必需品會社支配人は同社東京事務所の業務擴充を兼ね、日滿消費物資準物動計畫編成の要務を帶びて廿六日東上の山梨商務司長の對日折衝に側面的援助をなし日本側業者と種種商議を遂げるため廿五日午前七時日滿連絡機にて空路東上した

文藝を通じて日滿文化統合へ

滿洲代表、文話會仲氏赴日

日滿興亞文化の發展をまづ文學を通じた兩民族の融合から出發させ一德一心の文化建設に誘導しようとの建前による日滿兩國文化團體を包含した一大文學團體を設立せよとの要望昂まる折柄、今回拓務省ならびに大陸開拓文藝懇話會等により具體化の運びとなり滿洲國唯一の文藝家團體たる滿洲文話會へ懇談會から協力方を依賴して來た、同會でももとより大贊成のこととて日滿人合せて二百三十二名の會員を代表して仲賢禮氏(弘報處宣化班勤務)が赴日し日本側委員と萬般の打合せを行ふこととなつたが仲氏は本月末ごろ新京發東京へ急ぐ豫定である

△仲賢禮氏談　こちらでもかねがね計畫してゐたことですが文話會自體が未だ親睦團體の域を脫せぬ過渡期の狀態にあるため積極的にどうすることも出來ずにゐたものです、岸田國士さんらの大陸開拓文藝懇談會の方では將來共同の文藝雜誌パンフレットの發行のほかに單行本にまで手をつけ文藝家の日滿交流を行はうといふのですが、先日文藝家協會の今日出海さんが來京された時は日滿を結ぶ文學のことについての交渉は是非共文藝家協會の方へ連絡して欲しいとの意嚮もあつたので結局東京へ行つてみぬことにはどう云ふものになるかははつきりわかりません

寬城區編入に絕對反對を決議

住吉町會態度決定

劃期的斷行として全市民注目の國都行政區劃改正問題は既報の如く幾多の難關を橫へてゐるが、これが改正の癌とも見られ成行に一段の注目を惹いてゐた吉野、敷島兩區併合に伴ふ住吉町の寬城區編入問題について住吉町會は二十四日夜役員會を開催、本問題を上程愼重協議の結果「吉野區とはどうあつても離れません」との分離に絕對反對を決議した、理由は

▼住吉町は舊滿鐵附屬地として吉野區各町會と三十餘年の間苦樂を共にして今日に至つたもので分離することの出來ない關係にある

▼一方寬城區とは從來經濟的に、人的に殆んど交渉なく且今後に於いても關係の生ずる情勢に置かれてゐない

▼現寬城區五町會の內散步關、韓家屯、孟家橋の三町會は既に市より立退きを命ぜられてゐる區域であつて、殘るは軍用路と寬城子の二町會のみとなり、今さら住吉町がこれに加つて見たところで仕方がない

▼凡そ區の區域は住民の民族、民度、經濟事情等によるべきで、唯地圖の上から見て鐵道が一本挾つてゐるからと言ふが如き理由の下に最も密接な關係にある吉野區と引離しあらゆる點に於て事情の異る寬城區に編入せんとすることは大きな矛盾である

▼警察署の區域と行政區域と一致することは理想ではあるが、絕對的のものではない、かうした理由を以て他の多くの不便を忍ばしめやうとすることは當を得ないものである

▼大乘的見地と言ふことを盾に市は分離を强行せんとする意志を持つものらしいが、併合後に於てはや恐らく水と油を合せたやうな結果を生み、却つて區制の發達を阻害するものであらう

と言ふのである、かくの如く住吉町會は吉野區との分離には飽くまで反對することとしたが、一方寬城區に於ては五町會の內三町會は滿人町會長で軍用路が邦人の町會長、韓家屯に區長岩間甲斐之助氏が町會長を兼務してゐる、而して同區一部にあつては住吉町會の併合を希望してゐるが、滿人町會方面では併合後に於て民度の異る住吉町會に牛耳られることを虞れこれを歡迎しない傾向を有してをりこれが解決には尙ほ幾多の迂餘曲折を辿るものと見られてゐる

細民百萬救濟

滿赤新春の大計畫

博愛五族百萬人の劃期的細民救濟對策が滿赤本部で計畫され全滿スラム街のすべてに施療、施藥の溫かい仁愛の手を差し伸べることになつた 政府の民生振興策に呼應して病院、診療所の新設をはじめ巡廻施療の增加など細民救護に一分の隙だに見せぬ滿洲赤十字社では更に新年度の大擴充案として厚生部の一般施療に重點を置き民生部の公定施療所設置計畫と併行北邊僻陬の地に七、八ケ所の診療所を新設する豫定である なかにも細民の一大福音ともなる無料診察券と地方診療所の診療券は十餘萬枚發行され二十班の大巡廻施療班と相俟つて全滿隈なく施療の手が伸べられるが施藥の五十萬人、巡廻施療の十二萬人、病院施療の三十三萬人と合せて實に百萬人に及ぶ細民が設立僅々二年の滿赤により國內百五十八縣下あげて博愛の旗印を謳歌せしめやうとするものである

トラ大暴れ

營繕需品局勤務岩下直吉(三一)は二十四日午前一時三十分頃豐樂路六〇六號ミス神戸で八圓六十錢を飲酒、泥醉の上同店內の器物を破壞大暴れに暴れてゐるのを警邏中の順天署員が發見本署に連行した

やまと號

臺北國通　日泰親善機やまと號は廿五日午後三時十三分無事臺北飛行場に安着した

前野人事處長夫人

國務院人事處長前野茂氏夫人志津さんは豫て病氣療養中のところ廿四日午前八時東京市杉並區阿佐ヶ谷三丁目三二六の自宅で永眠した

最近政府の特殊會社に對する監督の眼は仲々凄くなつて一步も許すまじき氣勢を示し、さきには監察令なるものを布いて社員連を睨んでゐるかと思へば▼今度は官吏並に特殊會社員の俸給の適正化などといふことを持ち出して會社員の待遇が良すぎるから官吏なみに引下げよなどと若い社員の心臟をチヤマラしてゐる▼さうかと思へば重役の內地出張は必ず出發前五日前に旅行認可證を差し出す可しといふきついお達しが國務院からつい二、三日前に各特殊會社並に準特殊會社にお觸れが出た▼そこで不斷から幾分繼子扱ひにされてゐる準特殊會社でいふことには「好い物は何一つ貰はないで頂戴する物はお叱言かお灸位のもので、たまつたもんぢやない」とこぼすことノヽ

天氣と氣溫

けふの天氣　西寄の風晴　一時曇

きのふの氣溫　最高零下十二度一　最低零下十九度二

女人果(二百十八)

小栗虫太郎作　中島喜美畫

篤志看護婦(8)

沈默が、靖吉とシャルパンテイエのあひだに、よほどまへから流れてゐる。

自由をうばはれたシャルパンテイエは生々と、靖吉は、生々の鍵をにぎつてゐるにも拘らず、彼の飜弄するまゝになつてゐるのだ。

『どうするんだ、君。』

シャルパンテイエが、嘲笑ひながら、云つた。

『なんなら、この窮窟なやつを解いてもらひたいもんだな。』

『いかん』

『ふむ、さうか。』

いまに見ろ――。

シャルパンテイエの顔には、さう云ひたげな、笑がうかぶ。

(この儘でもおれをどうにもできないのぢやないか。)

弓子の行方を知りたくておれを殺せない莫迦奴)

と、思ふと、さらにひとなぶりからかひたくなつてくる。

『ちや、君には失禮だが、寝かせてもらふことにするよ。一昨日から三十六七時間ぶつとほしに眠らん。失禮する。』

『待て。』

靖吉の聲はするどいが、嗄れきつたやうだ。

『なんだ。』

『弓子はどこにゐる。』

『ふむ。』

『弓子が、この建物のどこに隠されてゐる。それを云へ。』

『さもないとか……』

先手をうつてシャルパンテイエは、ごろりと靖吉のはうへ寝がりを打つた。

『……』

『さもないと……おれを殺してしまふ、と云ふのだらう!?』

『……』

『ハ、ハ、ハ、とにかく、わしは口を割らんから、君の勝手にし給へ。殺すなら、殺すでいさぎよく殺われやう。』

あつたのである。

(ことによると、あれは催眠法ではないのだらうか)

(音を聴かせて、眠らせる催眠の術があるとかいふ――それではないのか。あの柱時計の特殊な鳴り方、それとともに、起きたらしい欠伸の聲が消えてしまつた。つまり、あの音を聴くと、また眠つてしまふのであらう?)

まさに、弓子をさぐり當て、心動を聴く心地がしたとたんに、彼のからだがもの凄い勢で、シャルパンテイエのうへに、グワンとかぶさつていつた。

×

さうして間もなく、黄浦江の水を切り、日本驅逐艦へさして泳ぐ弓子と靖吉の姿がみられたのである。

不遑々々しく、シャルパンテイエはごろつと大の字になつた。

(すべてが、終る)

やがて、結社の連中が此處へ歸つてくるだらう。

闇が白みはじめた東の空には、一筋二筋、紅い縞がたなびいてゐる。

殺すに、殺されず、探らうにも探る由のない――。

いま、靖吉は絶對の土壇場に立たされてしまつた。

するとその時、どこかの部屋でアアーと欠伸の聲がすると、柱時計が、チンジイ、チンジイと異樣な鳴りかたをしたのである。

それは、一つが長く、一つは短く……。

それと同時に、欠伸もなにも絶え、ひつそりとしてしまつた。

がしかし、靖吉のカンにぴいんと響いてきたものが

列車發着表

◎大連方面行
- 大連行 前二時三十分
- 奉天行 六時廿五分
- 釜山行 八時
- 奉天行 八時卅五分
- 大連行 九時三十分
- 營口行 十時三十分
- 四平街行 十一時三十分
- 奉天行 後一時五分
- 大連行 一時四十分
- 大連行 二時三十分
- 大連行 三時廿五分
- 四平街行 四時五十分
- 釜山行 六時五十分
- 四平街行 七時四十分
- 大連行 九時四十分
- 大連行 十一時十三分
- 奉天行 十一時三十分

◎哈爾濱方面行
- 哈爾濱行 前三時四十二分
- 德惠行 五時十五分
- 哈爾濱行 六時三十分
- 哈爾濱行 八時十分
- 哈爾濱行 九時
- 哈爾濱行 後十二時五十三分
- 哈爾濱行 三時十五分
- 哈爾濱行 五時三十分
- 德惠行 七時十分
- 哈爾濱行 十時卅五分
- 牡丹江行 十一時四十五分

◎圖們方面行
- 吉林行 前七時五分
- 羅津行 八時卅五分
- 圖們行 九時四十五分
- 吉林行 後一時
- 牡丹江行 三時二十分
- 吉林行 七時廿五分
- 清津行 十時五分

◎白城子方面行
- 白城子行 前八時廿五分
- 白城子行 十時五十五分
- 前郭旗行 後五時三十分

◎大連方面より
- 大連發 前三時卅二分
- 大連發 六時十八分
- 奉天發 七時四十五分
- 大連發 八時
- 四平街發 八時四十六分
- 四平街發 九時四十分
- 四平街發 十時卅二分
- 釜山發 十一時四十二分
- 奉天發 後十二時三十分
- 大連發 三時
- 大連發 四時二十分
- 大連發 五時二十分
- 營口發 六時四十八分
- 大連發 八時二十分
- 奉天發 九時廿五分
- 釜山發 九時四十五分
- 奉天發 十一時三十分

◎哈爾濱方面より
- 德惠發 前零時三十分
- 哈爾濱發 二時二十分
- 牡丹江發 六時五十四分
- 哈爾濱發 七時十四分
- 德惠發 十一時三十分
- 哈爾濱發 後十二時五十分
- 哈爾濱發 一時三十分
- 哈爾濱發 三時十分
- 哈爾濱發 六時四十分
- 哈爾濱發 九時三十分
- 哈爾濱發 十一時三十分

◎圖們方面より
- 清津發 前七時五十三分
- 吉林發 十一時廿四分
- 牡丹江發 後二時十分
- 吉林發 五時廿一分
- 圖們發 八時四十分
- 羅津發 九時三十分
- 吉林發 十一時十五分

◎白城子方面より
- 前郭旗發 十一時一分
- 白城子發 後六時卅二分
- 白城子發 九時五分